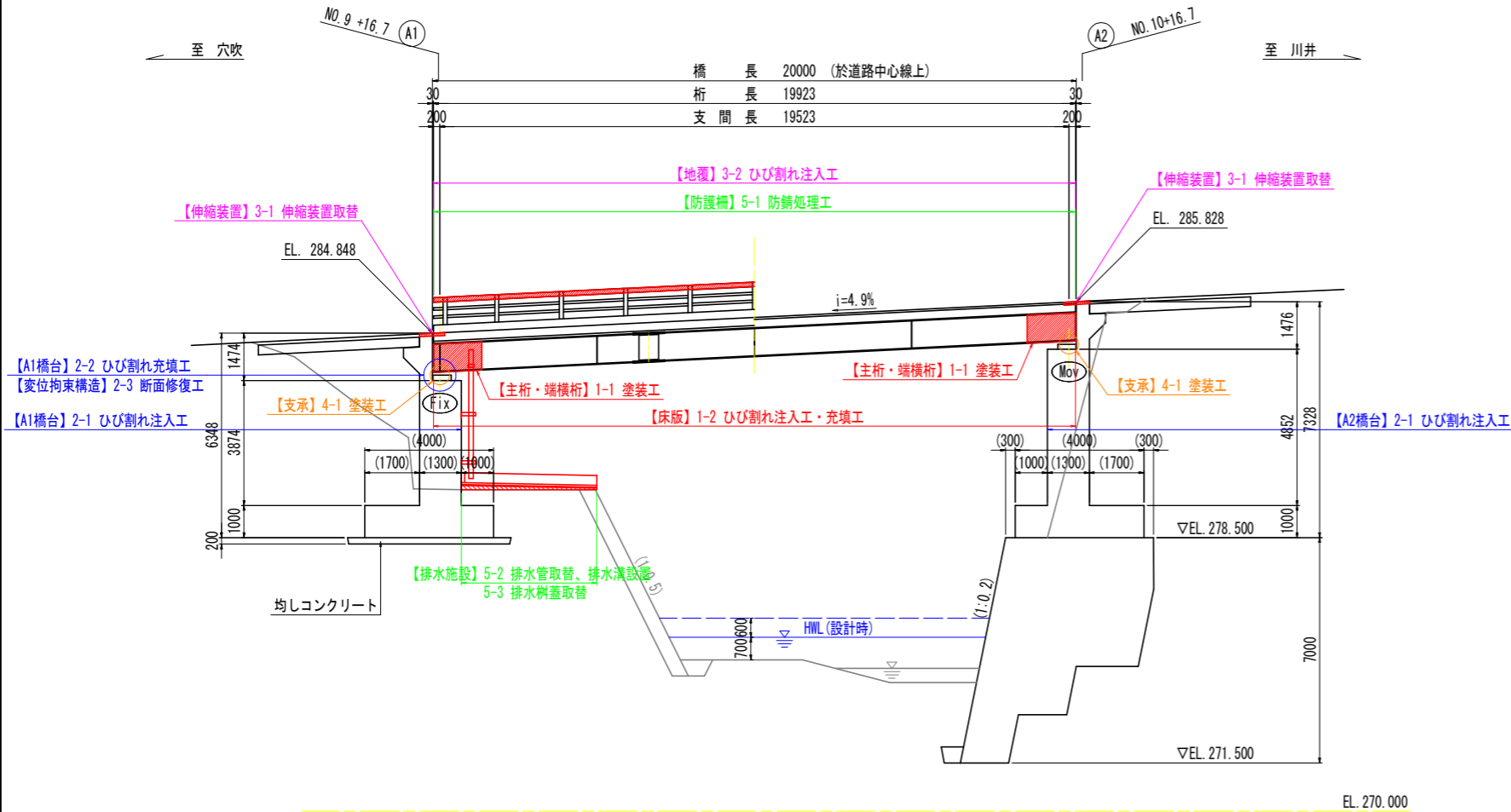
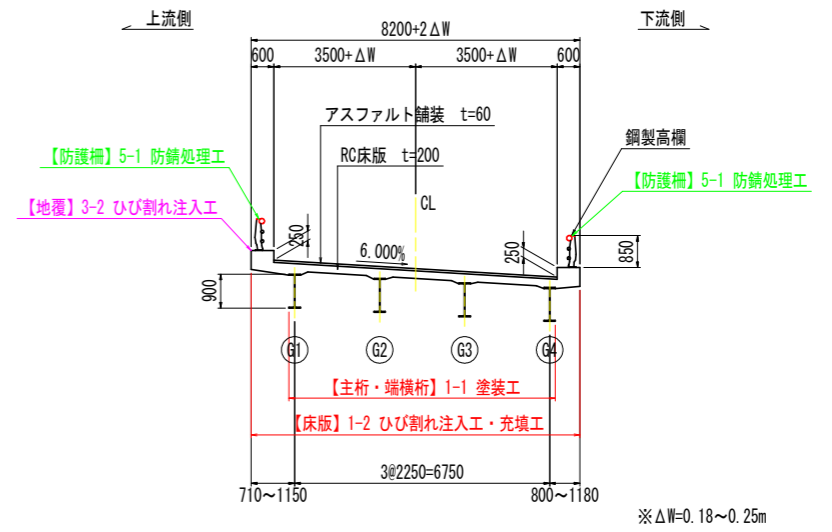


補修計画一般図 S=1:100

側面図



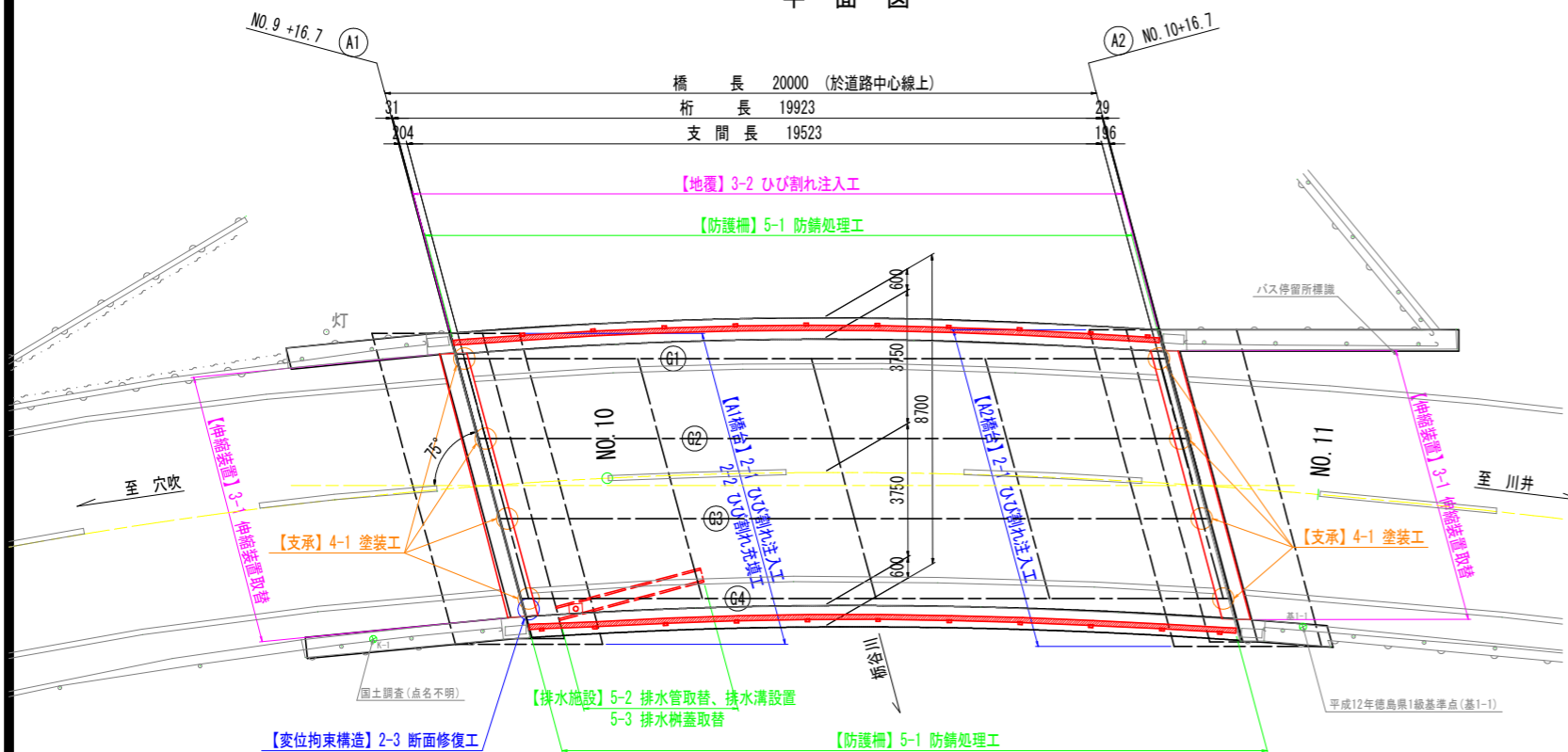
断面図



枇杷谷橋 補修計画一覧表

部材区分		補修方法
1. 上部工	主桁・端横桁	鋼部材 ・ 1-1 塗装工
	床版	RC部材 ・ 1-2 ひび割れ注入工・充填工
2. 下部工	A1橋台・A2橋台	RC部材 ・ 2-1 ひび割れ注入工 (A1, A2)
	変位拘束構造	RC部材 ・ 2-2 ひび割れ充填工 (A1) ・ 2-3 断面修復工 (A1)
3. 橋面	伸縮装置	・ 3-1 伸縮装置取替
	地覆	・ 3-2 ひび割れ注入工
4. 支承	支承	・ 4-1 塗装工
5. 附属物	防護柵	・ 5-1 防錆処理工
	排水施設	・ 5-2 排水管取替、排水溝設置
		・ 5-3 排水樹蓋取替

平面図



橋梁概要

路線名	一般国道492号	
橋格	1等橋(TL-20 (昭和55年道示))	
橋長	20.000m	
幅員	7.360~7.500m(車道有効幅員)	
斜角	$\theta=75^\circ$ (主桁に対して)	
上部工	形式	単純活荷重合成H桁橋
	施工年次	平成2年3月 (架設後29年経過)
下部工	形式	橋台: 逆T式橋台(直接基礎、置換コンクリート基礎)
	施工年次	平成2年3月
交差物	栢谷川	
添架物	無	

実施設計図面

工事名	R2馬土 国道492号(枇杷谷橋) 美・木屋平大北 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市木屋平大北(枇杷谷橋)
図面名	補修計画一般図
縮尺	S=1:100 図面番号 1 / 17
会社名	
事業者名	徳島県西部総合農政局

補修工法一覧表

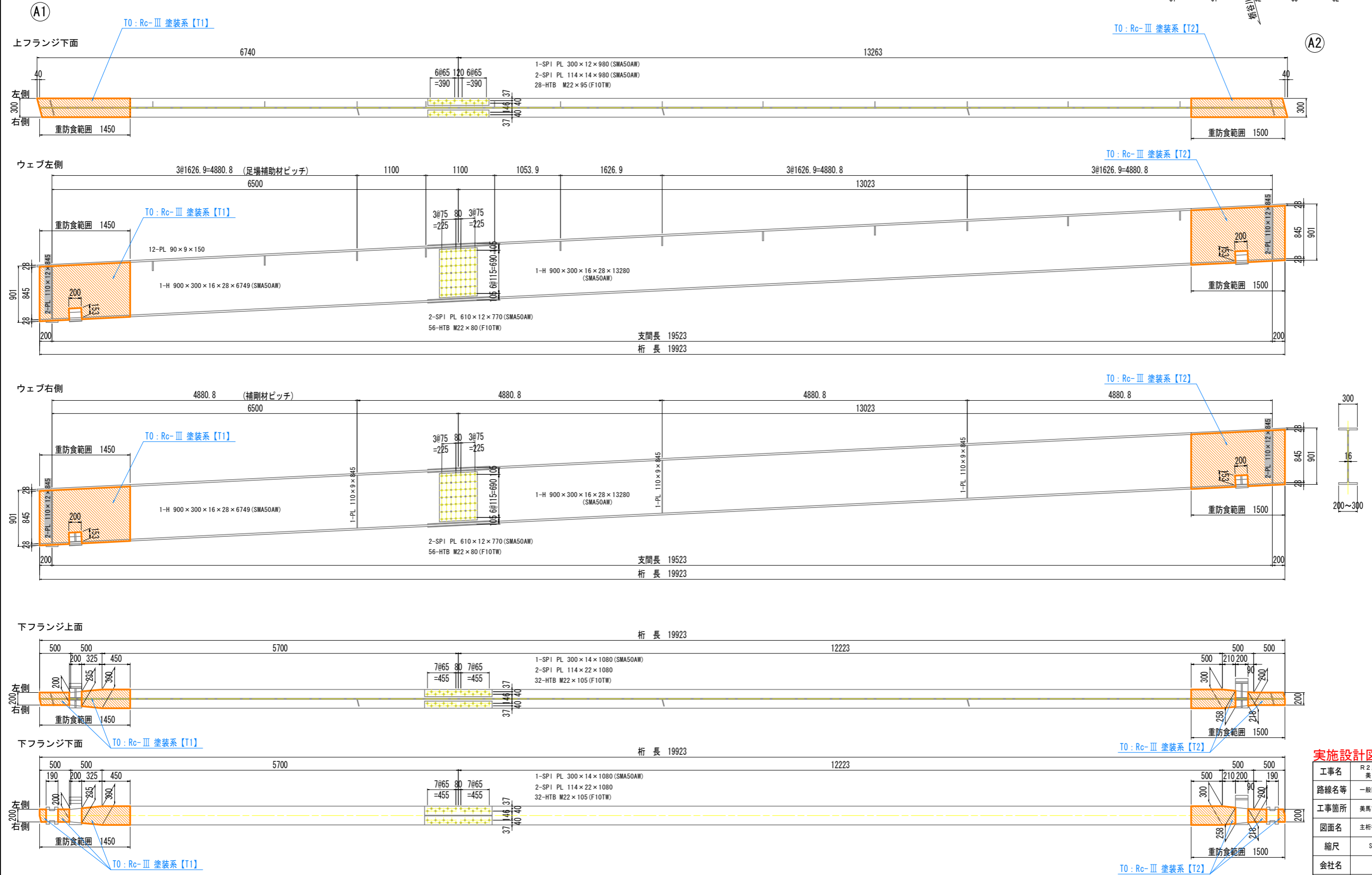
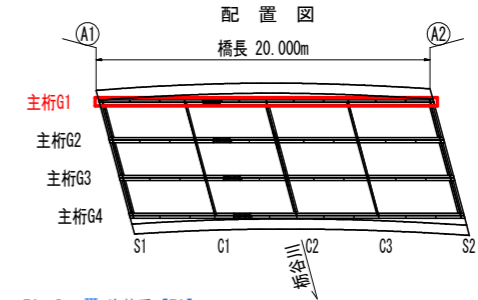
補修工法	記号：単位	通し番号【記号No.】
塗装工 (Rc-Ⅲ 塗装系)	T0 : m2	T

- ・【 】は計画箇所の補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)
- ・既設塗膜は「湿式による塗膜除去」を実施すること。(補修工法要領図 参照)

主桁補修計画図(その1)

S=1:30

主桁G1



実施設計図面

工事名	R2馬士 国道492号(枇杷谷橋)
路線名等	美・木原平大北 橋梁補修工事
工事箇所	美馬市木原平大北(枇杷谷橋)
図面名	主桁補修計画図(その1)
縮尺	S=1:30
図面番号	2 / 17
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局

補修工法一覧表

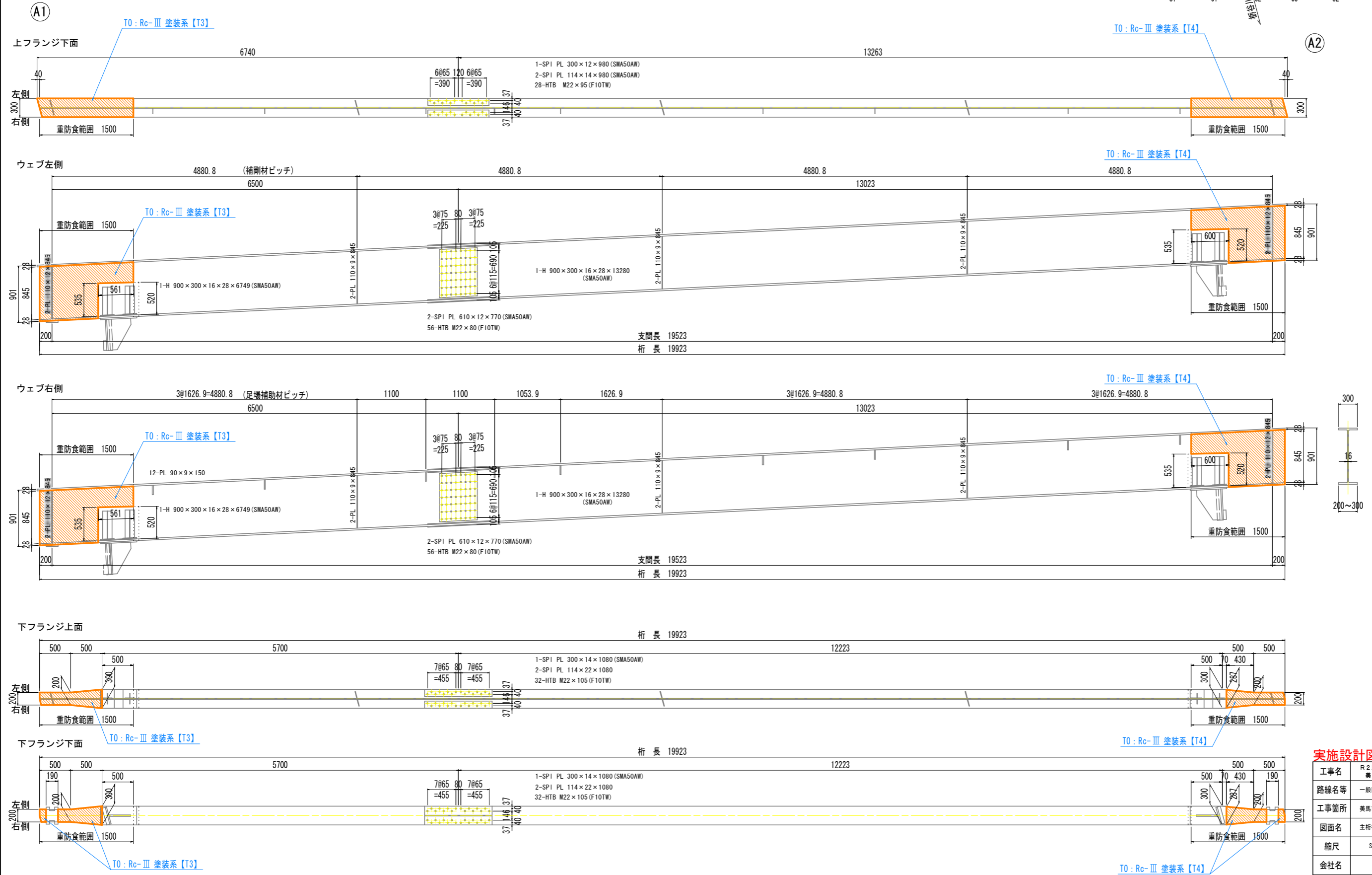
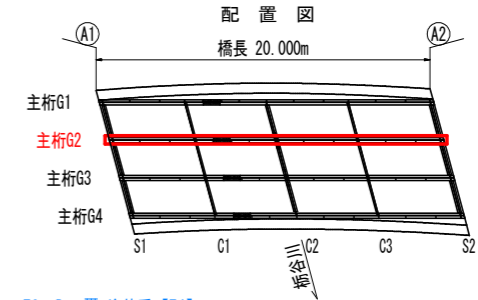
補修工法	記号：単位	通し番号【記号No.】
塗装工 (Rc-Ⅲ 塗装系)	T0 : m2	T

- ・【 】は計画箇所補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)
- ・既設塗膜は「湿式による塗膜除去」を実施すること。(補修工法要領図参照)

主桁補修計画図(その2)

S=1:30

主桁G2



実施設計図面

工事名	R2馬士 国道492号(枇杷谷橋) 美・木屋平大北 橋梁補修工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市木屋平大北(枇杷谷橋)
図面名	主桁補修計画図(その2)
縮尺	S=1:30 図面番号 3 / 17
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局

補修工法一覧表

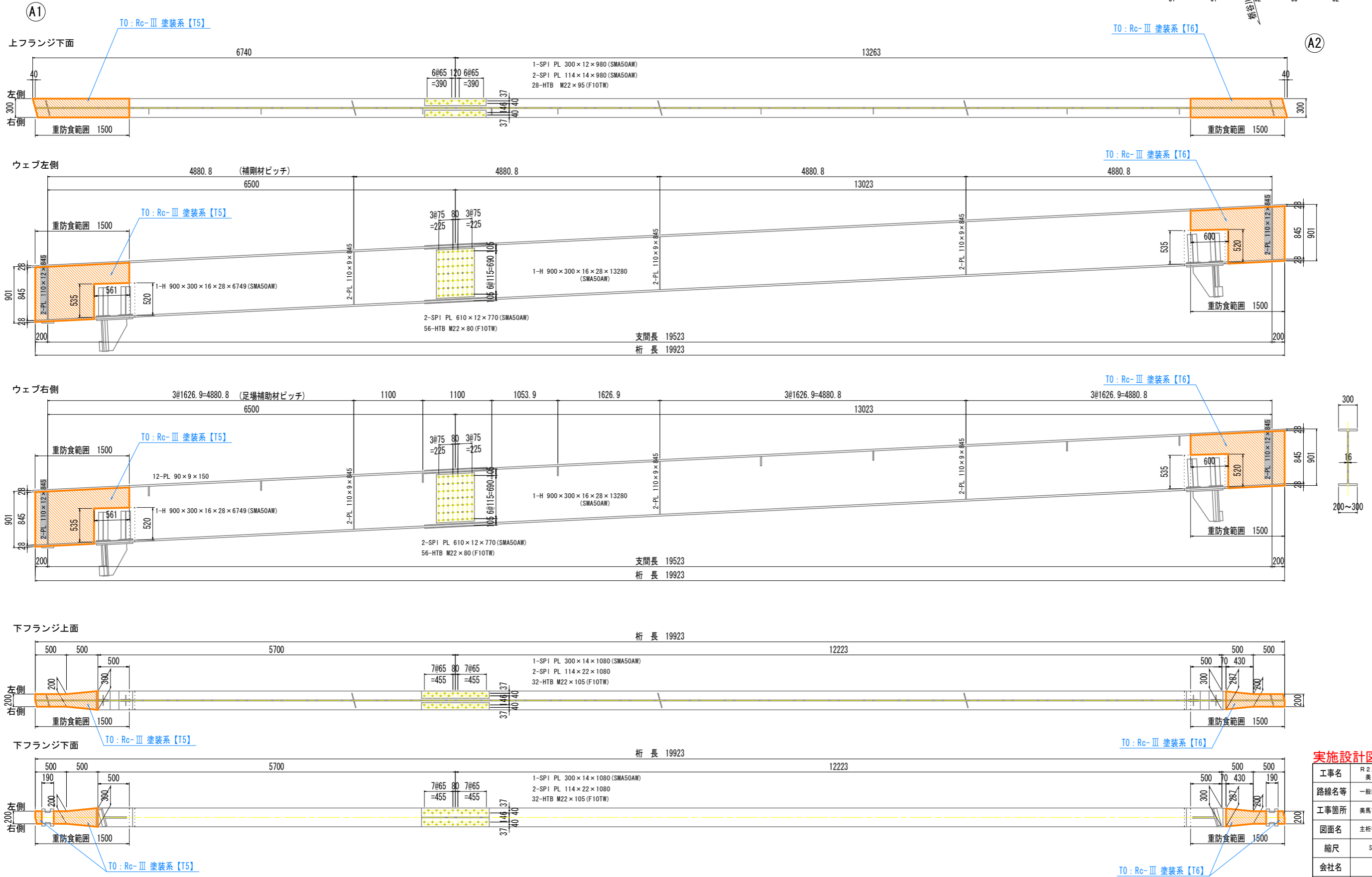
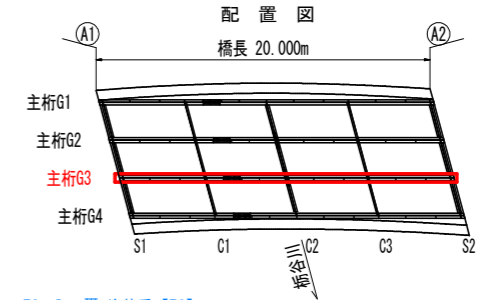
補修工法	記号：単位	通し番号【記号No.】
塗装工 (Rc-Ⅲ 塗装系)	T0 : m2	T

- ・【 】は計画箇所での補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)
- ・既設塗膜は「湿式による塗膜除去」を実施すること。(補修工法要領図参照)

主桁補修計画図(その3)

S=1:30

主桁G3



実施設計図面

工事名	R2馬士 国道492号(枇杷谷橋)
路線名等	美・木原平大北 橋梁補修工事
工事箇所	美馬市木原平大北(枇杷谷橋)
図面名	主桁補修計画図(その3)
縮尺	S=1:30
図面番号	4 / 17
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局

補修工法一覧表

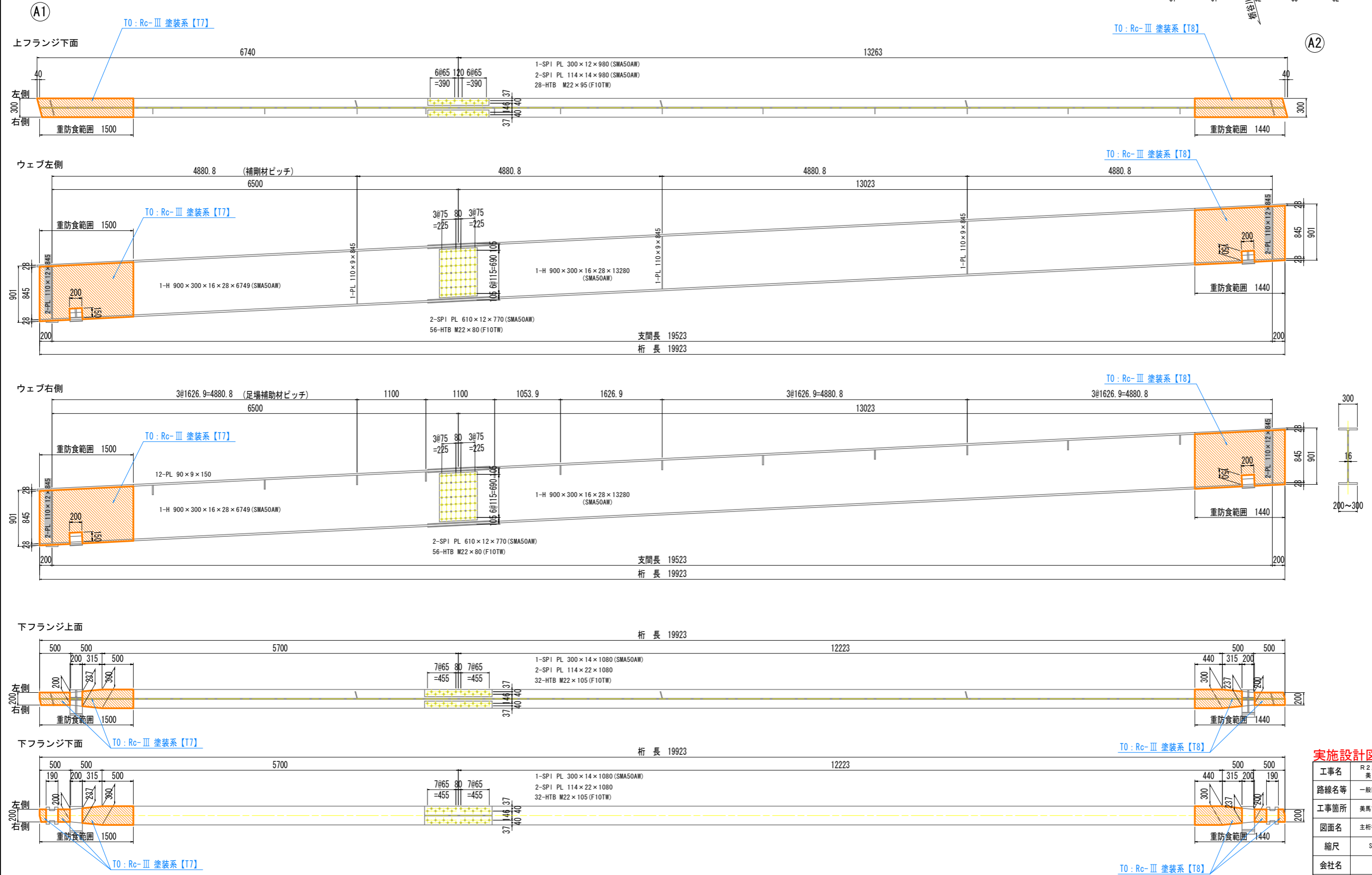
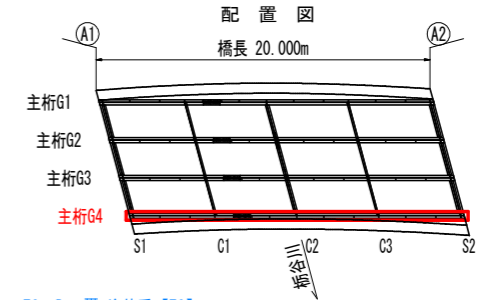
補修工法	記号：単位	通し番号【記号No.】
塗装工 (Rc-Ⅲ 塗装系)	T0 : m2	T

- ・【 】は計画箇所の補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)
- ・既設塗膜は「湿式による塗膜除去」を実施すること。(補修工法要領図 参照)

主桁補修計画図(その4)

S=1:30

主桁G4



実施設計図面

工事名	R2馬士 国道492号(枇杷谷橋) 美・木原平大北 橋梁補修工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市木原平大北(枇杷谷橋)
図面名	主桁補修計画図(その4)
縮尺	S=1:30 図面番号 5 / 17
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局

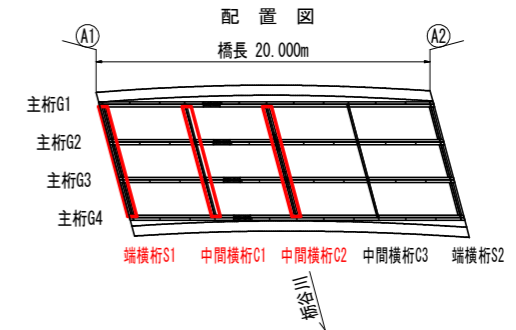
補修工法一覧表

補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
塗装工 (Rc-Ⅲ 塗装系)	T0 : m2	T

- ・【 】は計画箇所の補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)
- ・既設塗膜は「湿式による塗膜除去」を実施すること。
(補修工法要領図 参照)

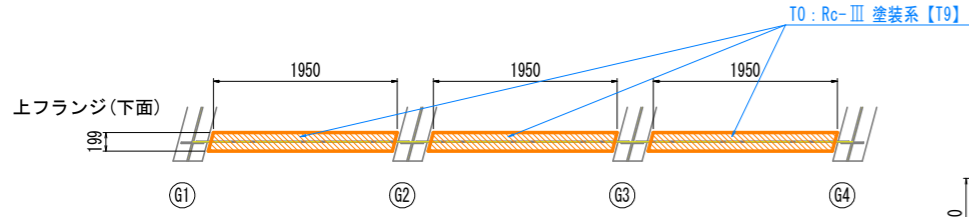
横桁補修計画図(その1)

S:1:40

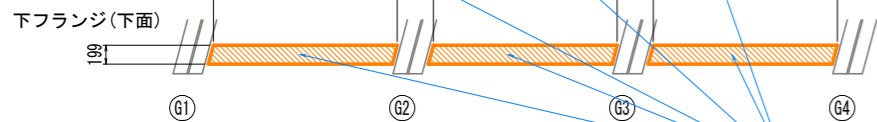
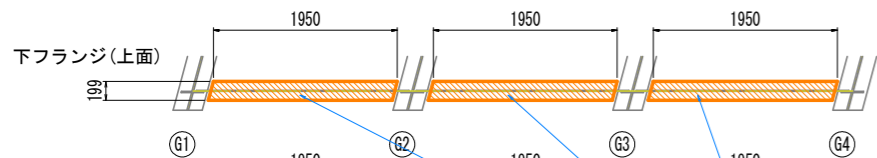
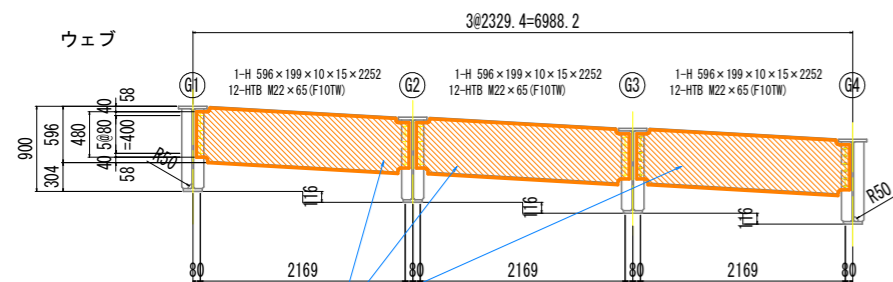


端横桁S1

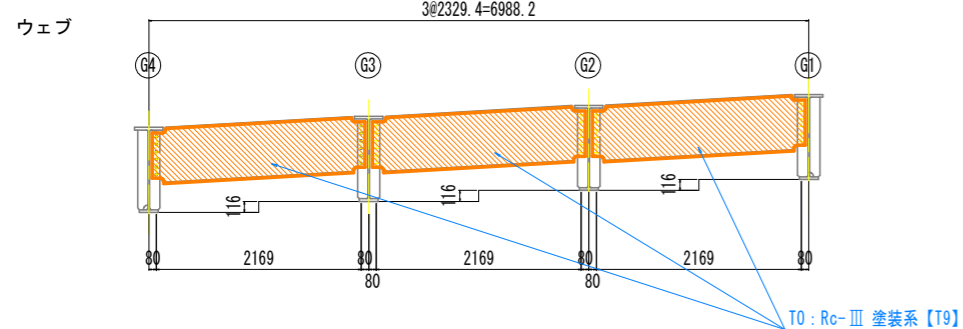
(重防食塗装部)



(起点側正面)

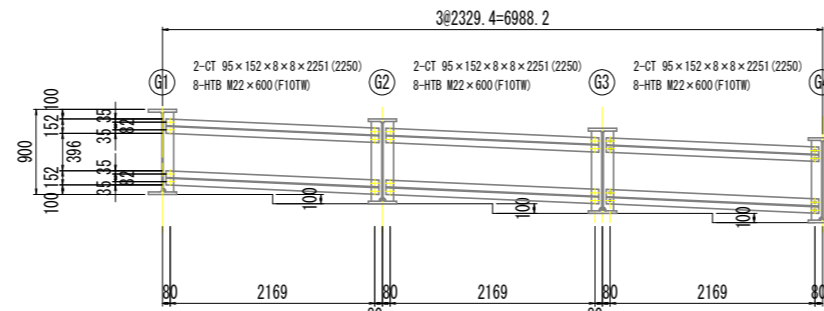


(終点側正面)

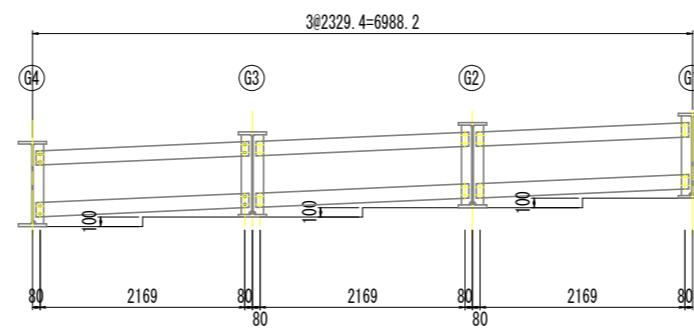


中間横桁C1

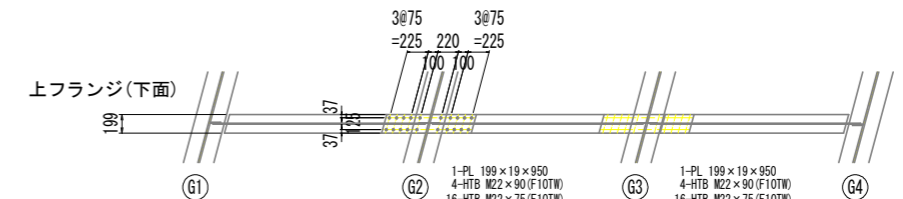
(起点側)



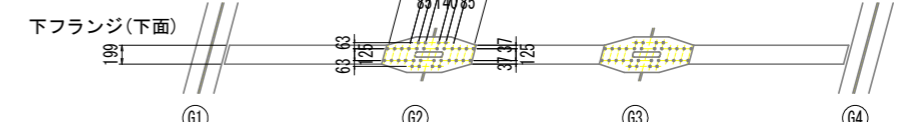
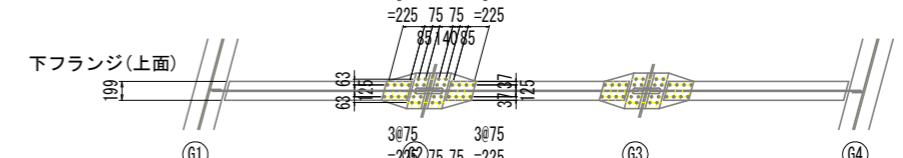
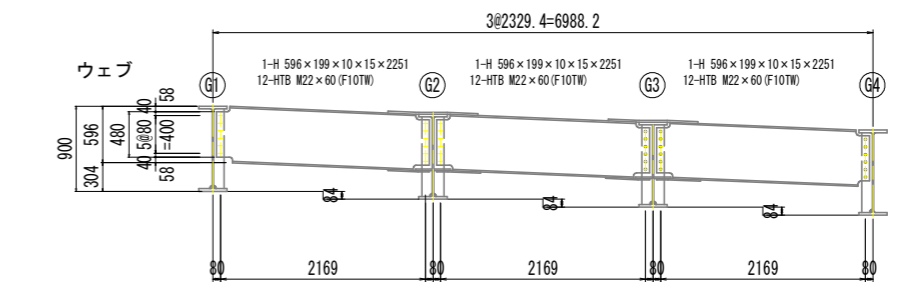
(終点側)



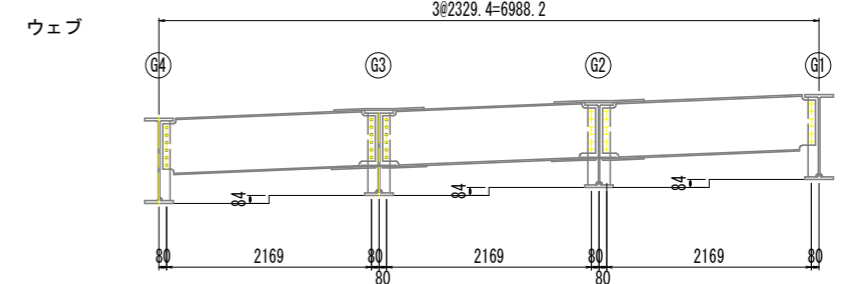
中間横桁C2



(起点側正面)



(終点側正面)



実施設計図面

工事名	R2馬土 国道492号(枇杷谷橋) 美・木履平大北 橋梁補修工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市木履平大北(枇杷谷橋)		
図面名	横桁補修計画図(その1)		
縮尺	S:1:40	図面番号	6 / 17
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局		

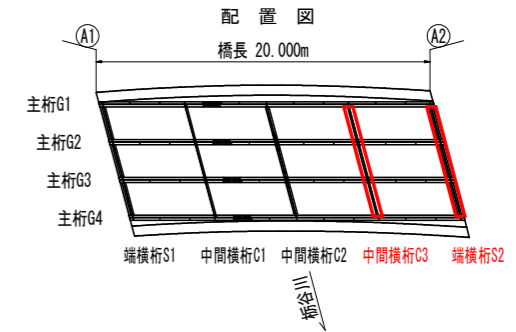
補修工法一覧表

補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
塗装工 (Rc-III 塗装系)	T0 : m2	T

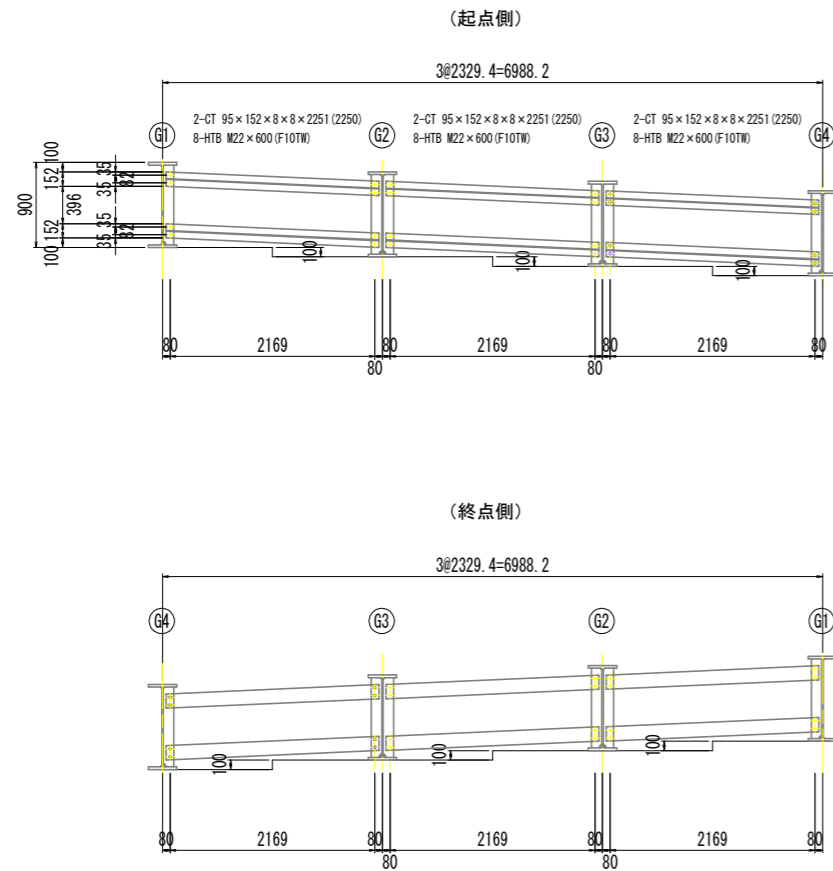
- ・【 】は計画箇所での補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)
- ・既設塗膜は「湿式による塗膜除去」を実施すること。
(補修工法要領図 参照)

横桁補修計画図(その2)

S=1:40

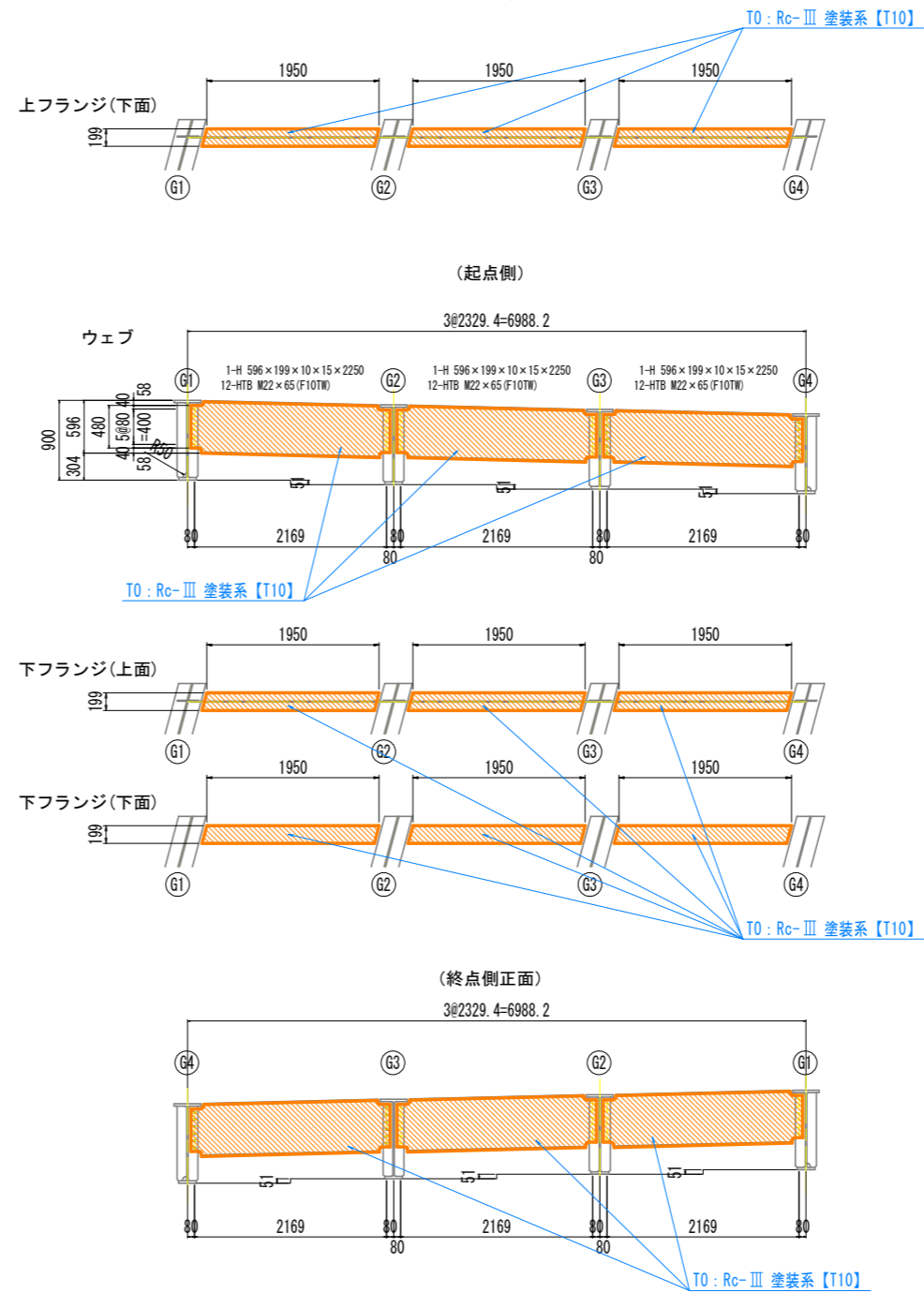


中間横桁C3



端横桁S2

(重防食塗装部)



実施設計図面

工事名	R2馬土 国道492号(枇杷谷橋) 美・木屋平大北 橋梁補修工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市木屋平大北(枇杷谷橋)		
図面名	横桁補修計画図(その2)		
縮尺	S=1:40	図面番号	7 / 17
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局		

補修工法一覧表

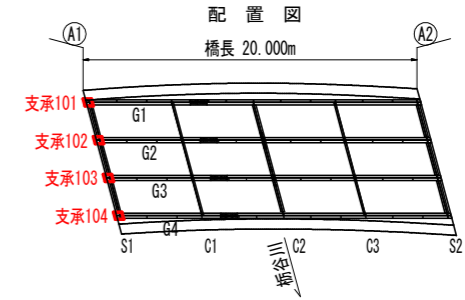
補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
塗装工 (Rc-Ⅲ 塗装系)	T0 : m2	T

- ・【 】は計画箇所補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)
- ・既設塗膜は「湿式による塗膜除去」を実施すること。
(補修工法要領図参照)

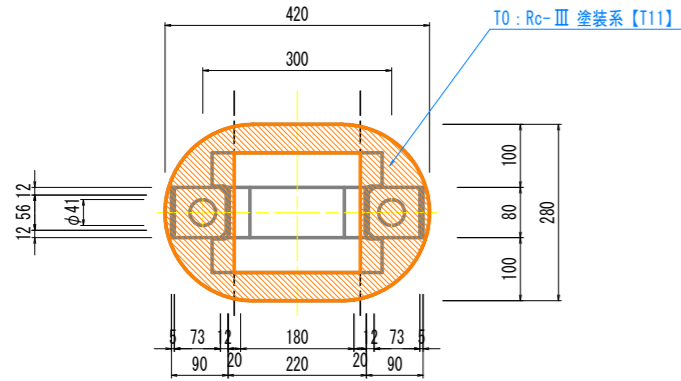
支承補修計画図(その1)

S=1:6

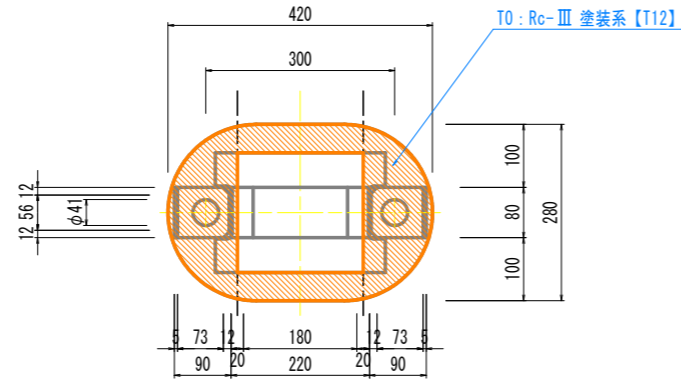
(固定支承)



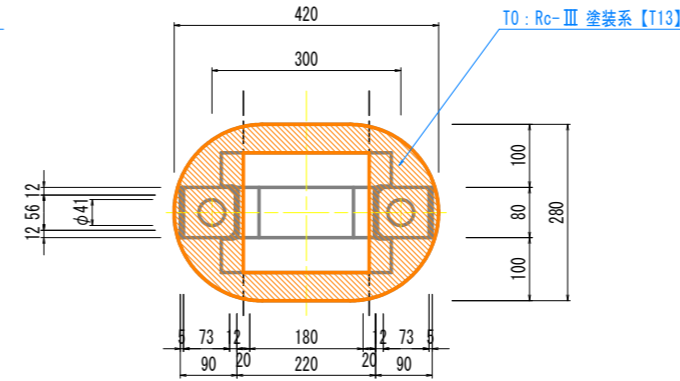
支承101
(平面図)



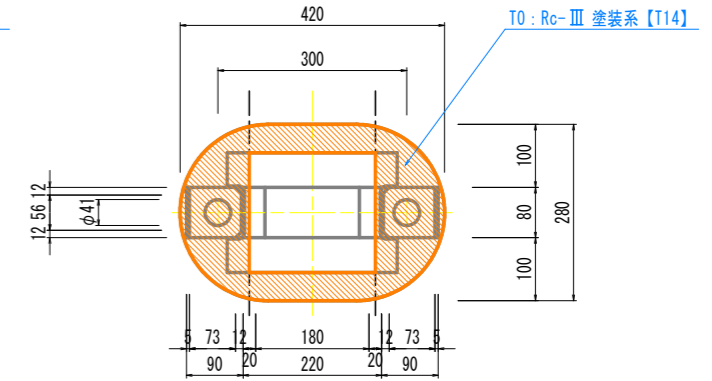
支承102
(平面図)



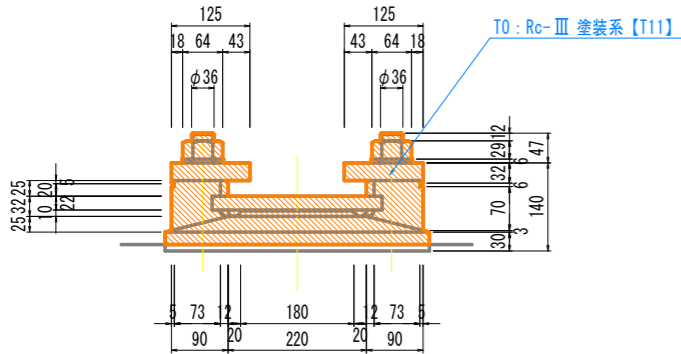
支承103
(平面図)



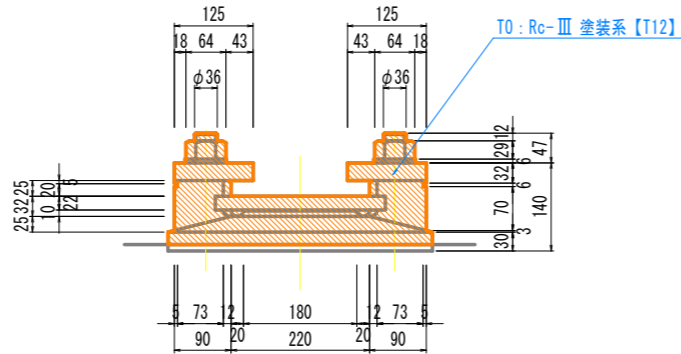
支承104
(平面図)



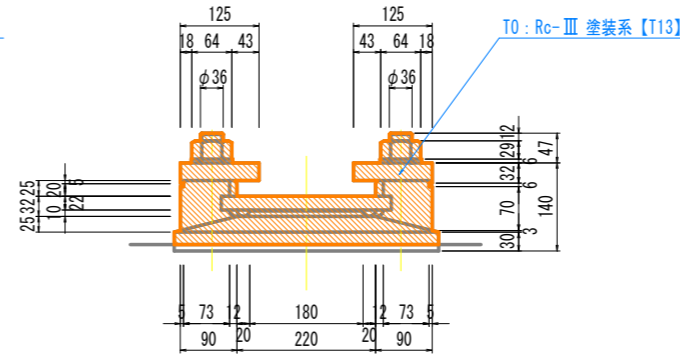
(正面図)



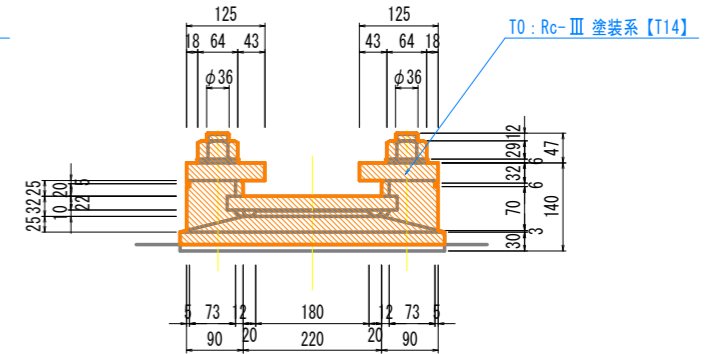
(正面図)



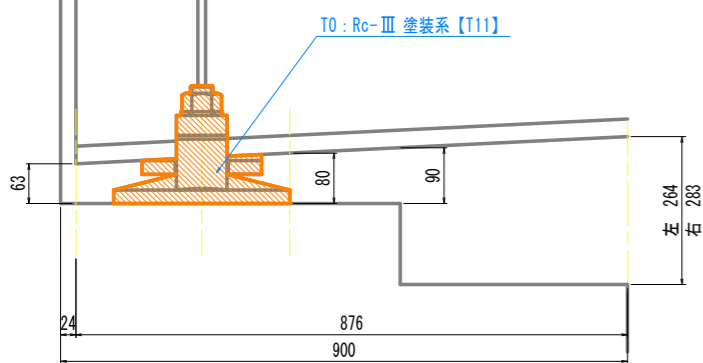
(正面図)



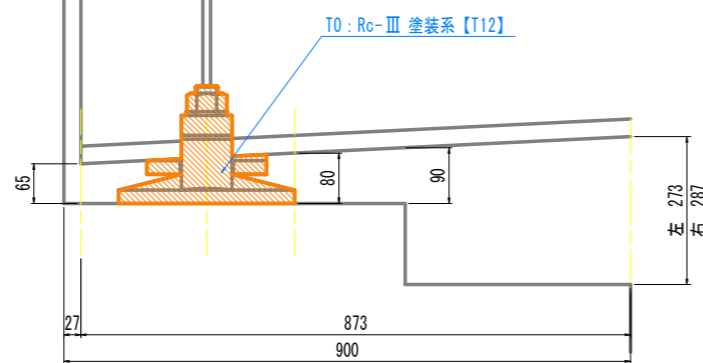
(正面図)



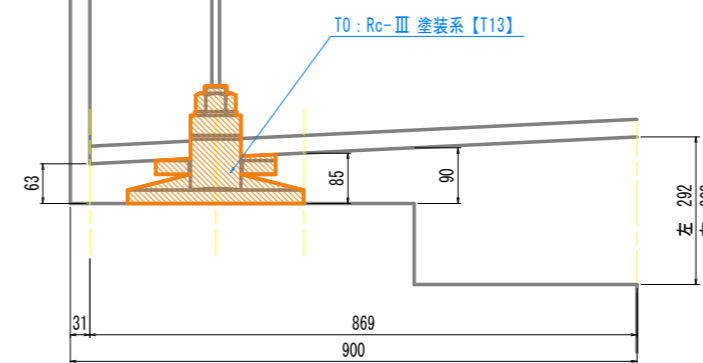
主桁G1



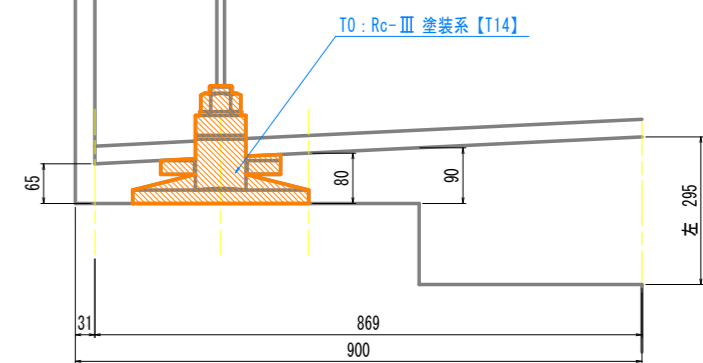
主桁G2



主桁G3



主桁G4



支承塗装面積

線支承(LB-105(Fix-R50-e20)-S56)
既往資料(設計図面)より、A=0.31m²/基

実施設計図面

工事名	R2馬士 国道492号(枇杷谷橋) 美・木屋平大北 橋梁補修工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市木屋平大北(枇杷谷橋)		
図面名	支承補修計画図(その1)		
縮尺	S=1:6	図面番号	8 / 17
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局		

補修工法一覧表

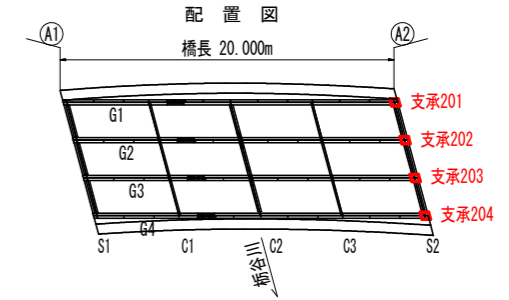
補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
塗装工 (Rc-Ⅲ 塗装系)	T0 : m2	T

- ・【 】は計画箇所補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)
- ・既設塗膜は「湿式による塗膜除去」を実施すること。
(補修工法要領図参照)

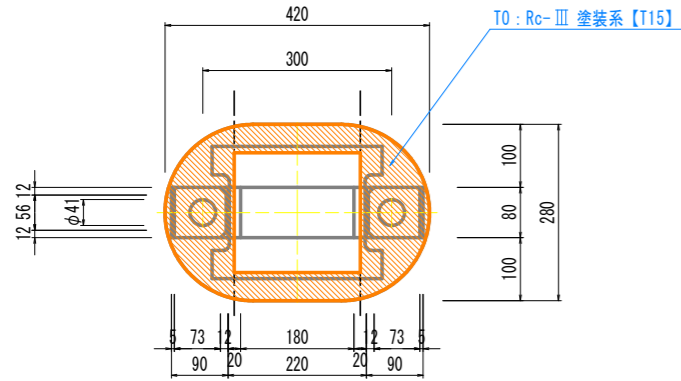
支承補修計画図(その2)

S=1:6

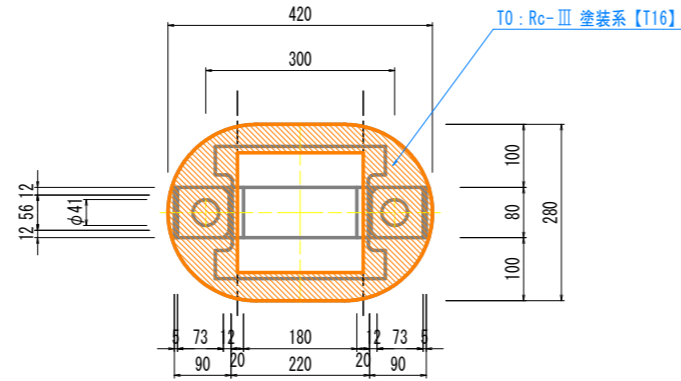
(可動支承)



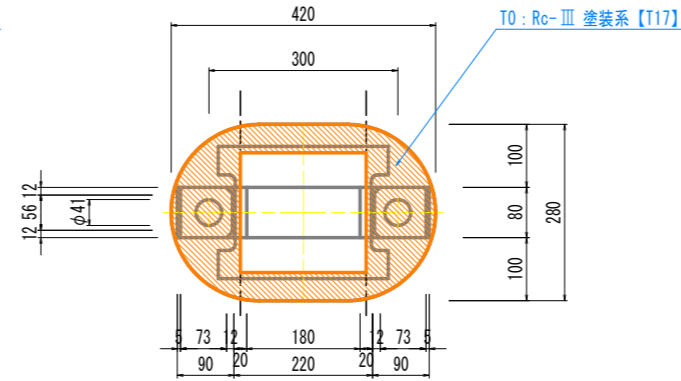
支承201
(平面図)



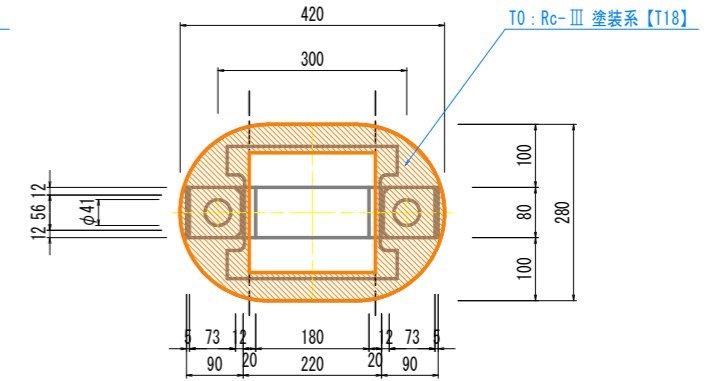
支承202
(平面図)



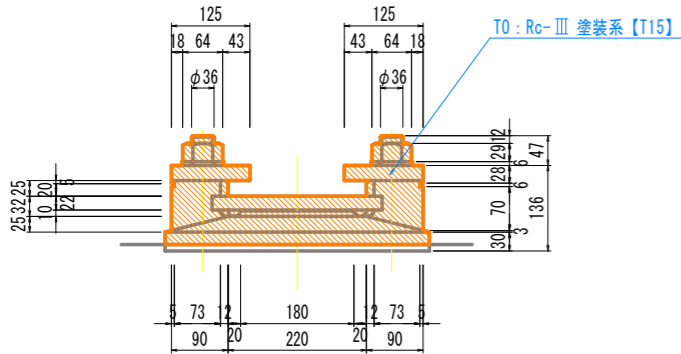
支承203
(平面図)



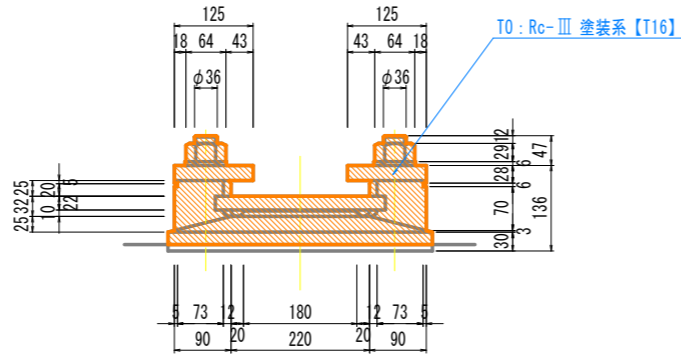
支承204
(平面図)



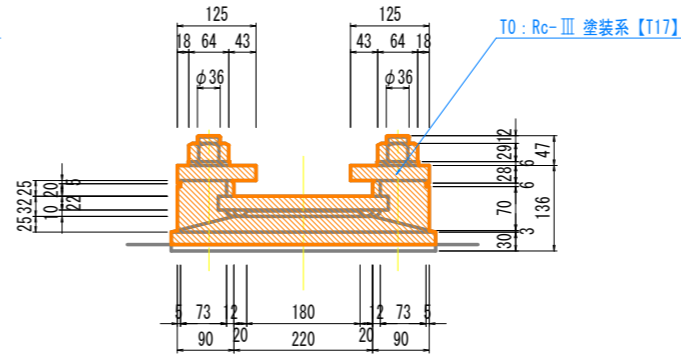
(正面図)



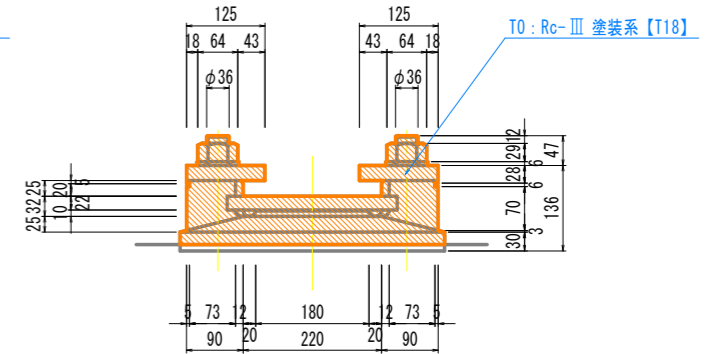
(正面図)



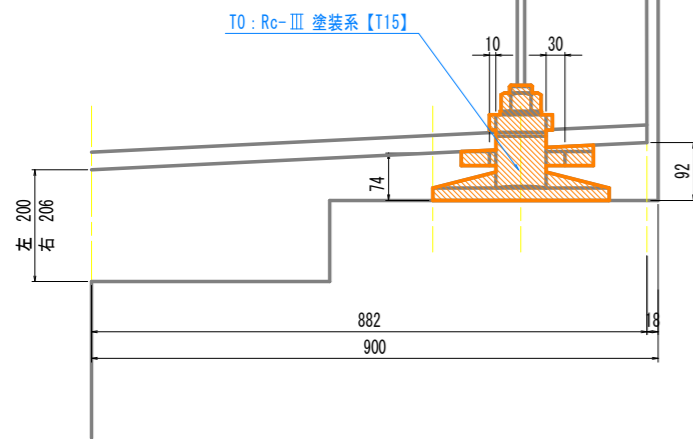
(正面図)



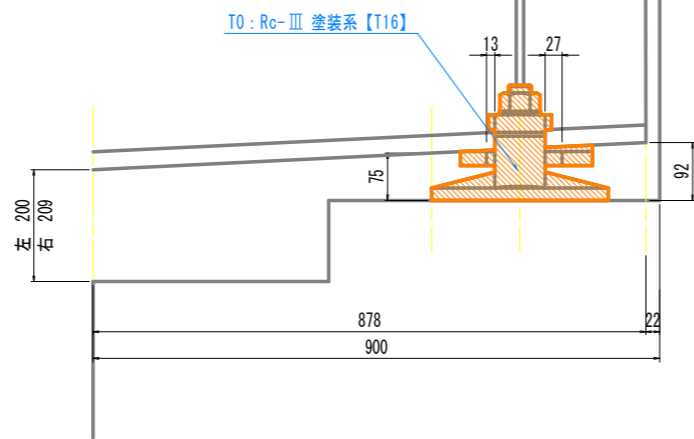
(正面図)



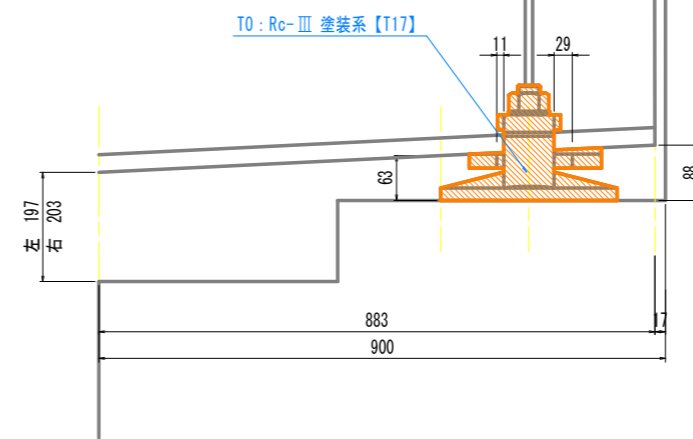
主桁G1



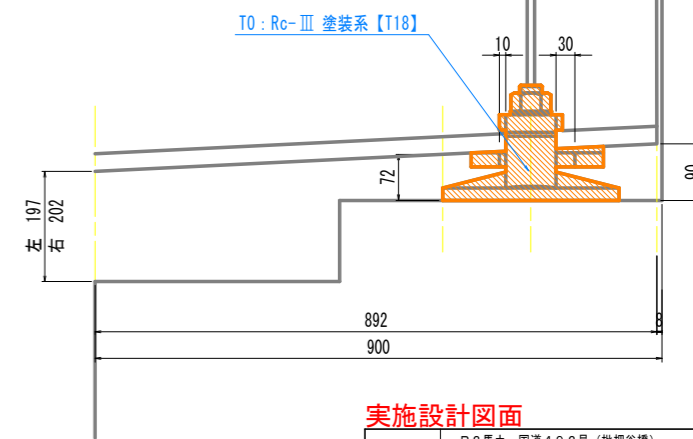
主桁G2



主桁G3



主桁G4



支承塗装面積

線支承(LB-106(Mov-R50-e20)-S56)
既往資料(設計図面)より、A=0.27m2/基

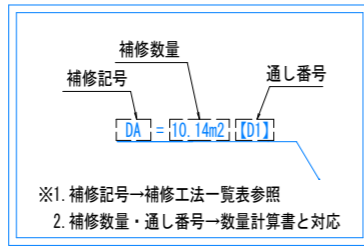
実施設計図面

工事名	R2馬土 国道492号(枇杷谷橋) 美・木屋平大北 橋梁補修工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市木屋平大北(枇杷谷橋)		
図面名	支承補修計画図(その2)		
縮尺	S=1:6	図面番号	9 / 17
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局		

補修工法一覧表

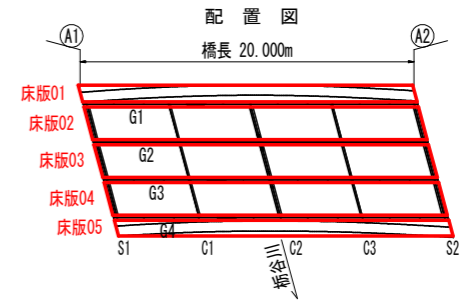
補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
ひび割れ注入工 (土木補修用エポキシ樹脂注入材)	HI 1: 60.75 m	C
ひび割れ充填工 (土木補修用充填材ポリマーセメント系)	HI 2: 0.30 m	J

・【 】は計画箇所補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)

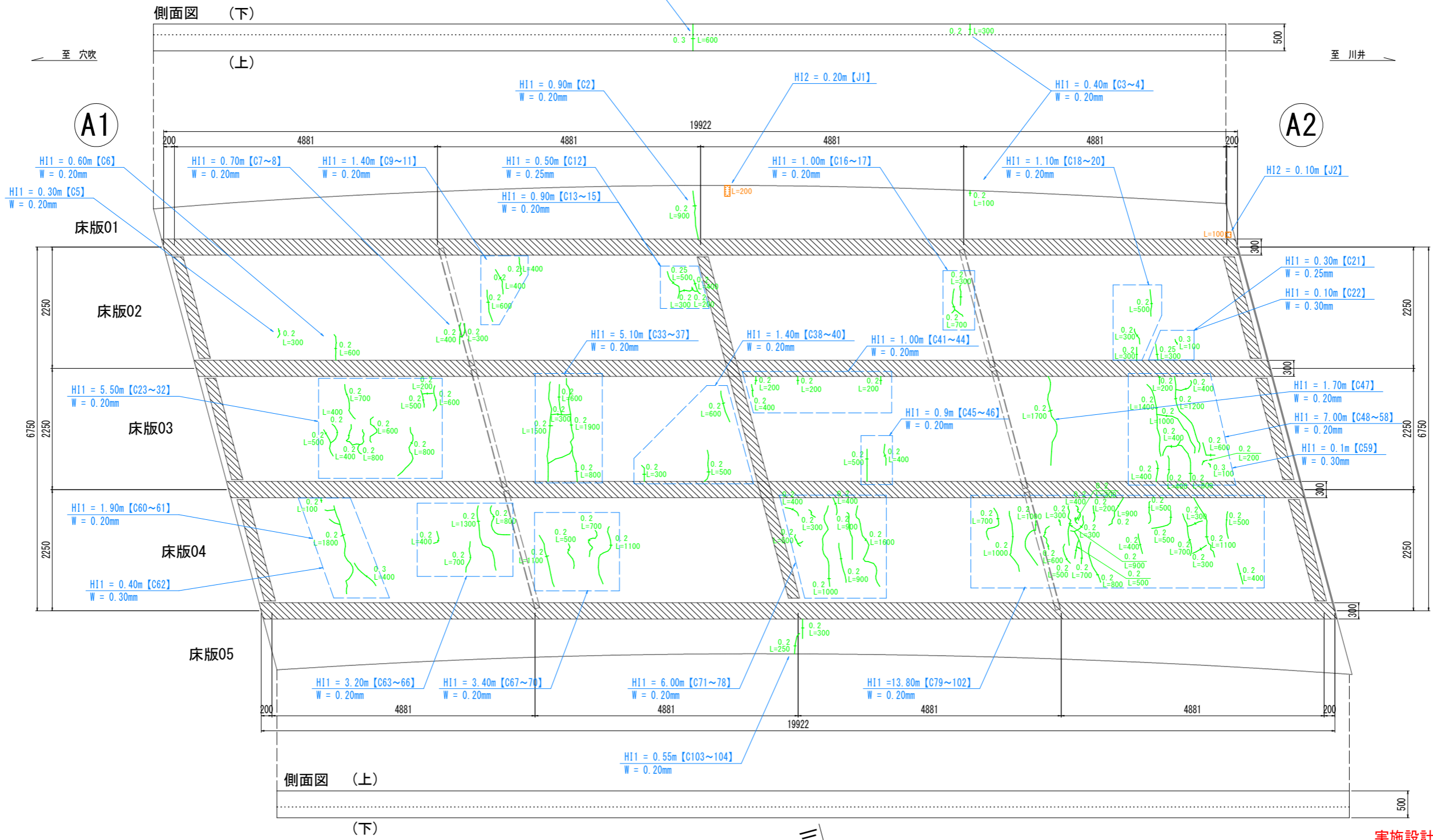


床版補修計画図

S=1:40



損傷凡例	
ひび割れ	0.2mm未満 0.2~0.5mm未満 0.5~1.0mm未満 1.0mm以上
腐食(角)	
鉄筋露出	
遊離石灰	
漏水・帯水	
うき	
剥離	
変形・欠損	
腐食	
その他	

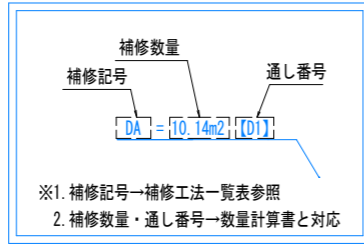


実施設計図面

工事名	R2馬士 国道492号(枇杷谷橋) 美・木屋平大北 橋梁補修工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市木屋平大北(枇杷谷橋)
図面名	床版補修計画図
縮尺	S=1:40 図面番号 10 / 17
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局

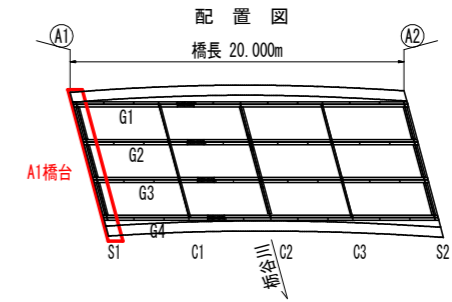
補修工法一覧表

補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
ひび割れ注入工 (土木補修用エポキシ樹脂注入材)	HI 1: 1.30 m	C
ひび割れ充填工 (土木補修用充填材ポリマーセメント系)	HI 2: 0.50 m	J
断面修復工：鉄筋露出無し	DA : 0.08 m ²	D
カッター工	KL : 1.10 m	-



下部工補修計画図(その1) S=1:50

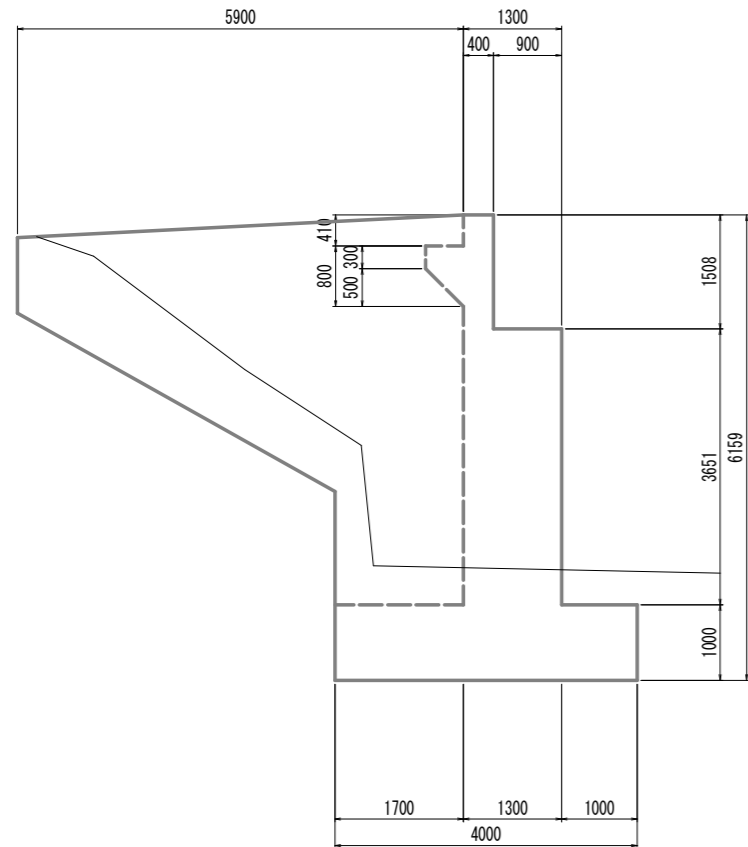
A1橋台



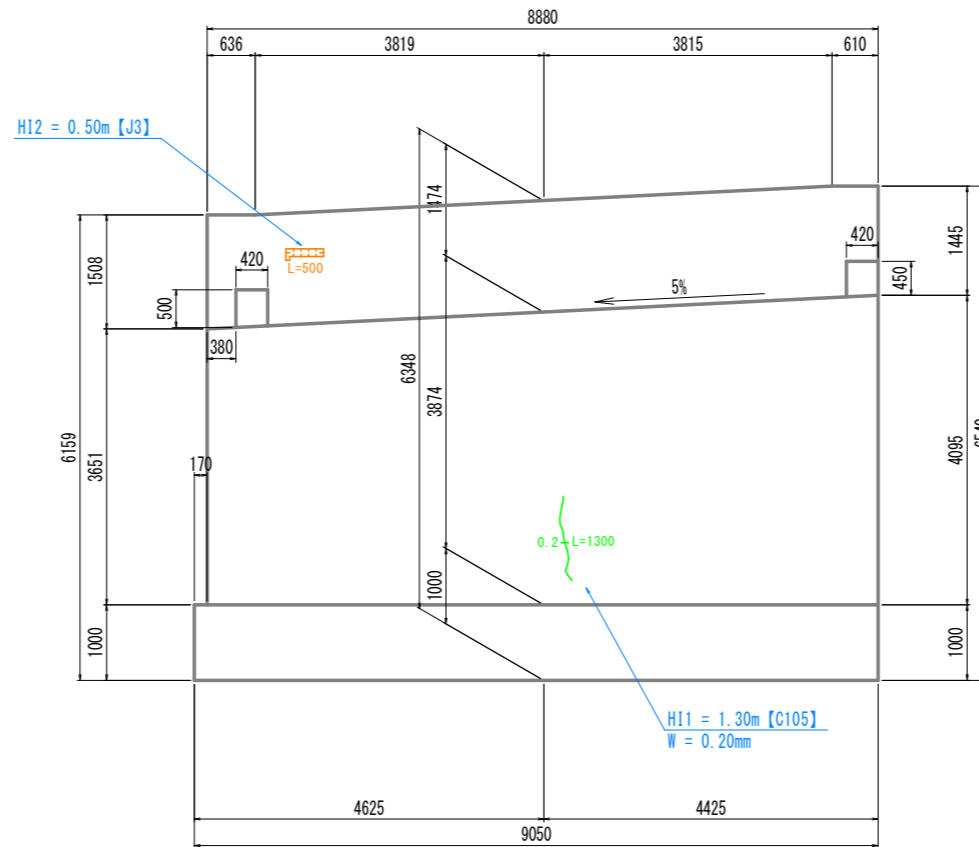
損傷凡例		
ひび割れ	0.2mm未満	—
	0.2~0.5mm未満	—
	0.5~1.0mm未満	—
	1.0mm以上	—
腐食(角)	—	
鉄筋露出	—	
遊離石灰	—	
漏水・帯水	—	
うき	—	
剥離	—	
変形・欠損	—	
腐食	—	
その他	—	

・【 】は計画箇所の補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)

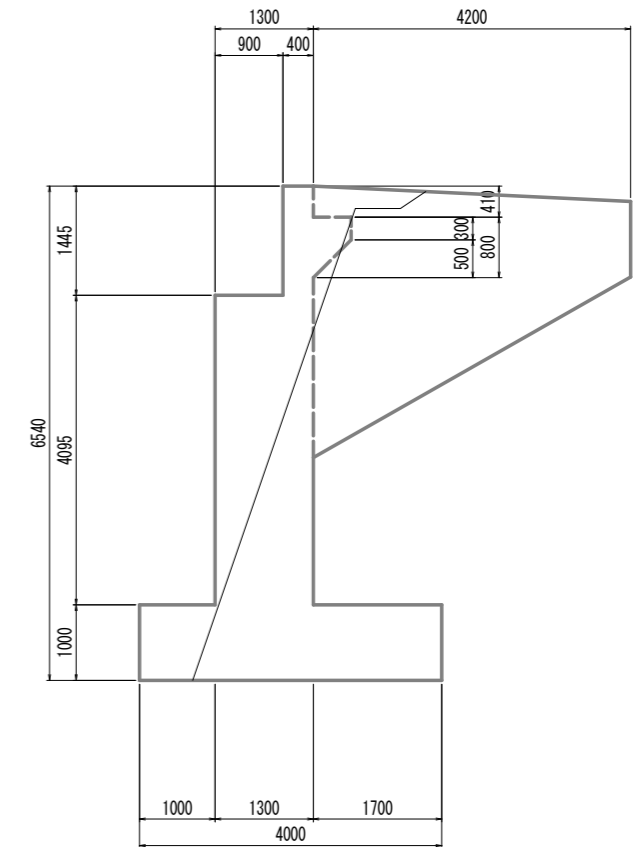
側面図



正面図

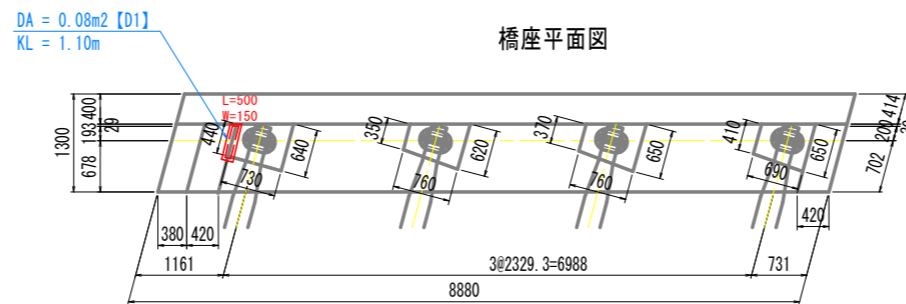


側面図



流向

橋座平面図



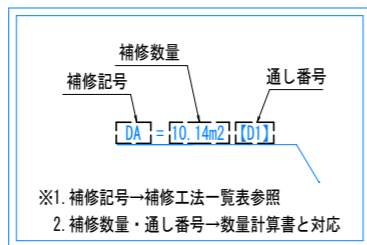
実施設計図面

工事名	R2馬土 国道492号(枇杷谷橋) 美・木屋平大北 橋梁補修工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市木屋平大北(枇杷谷橋)		
図面名	下部工補修計画図(その1)		
縮尺	S=1:50	図面番号	11 / 17
会社名			
事業者名	徳島県西部総合農政局		

補修工法一覧表

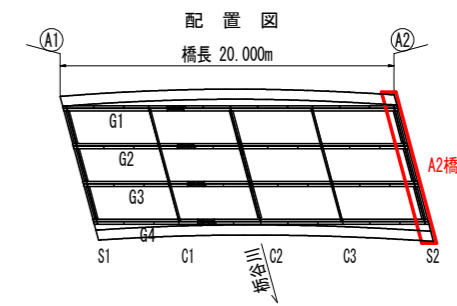
補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
ひび割れ注入工 (土木補修用エポキシ樹脂注入材)	HI 1:11.00 m	C

・【 】は計画箇所の補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)

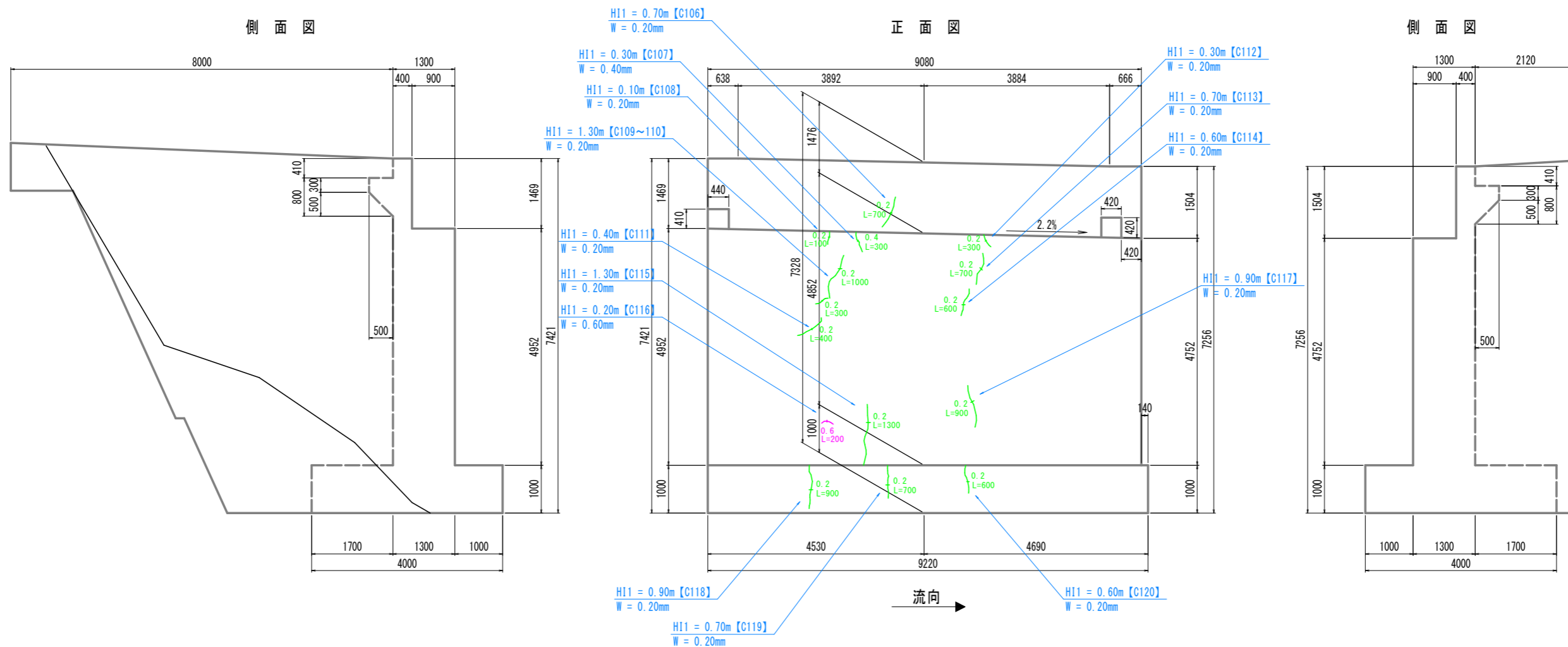


下部工補修計画図(その2) S=1:50

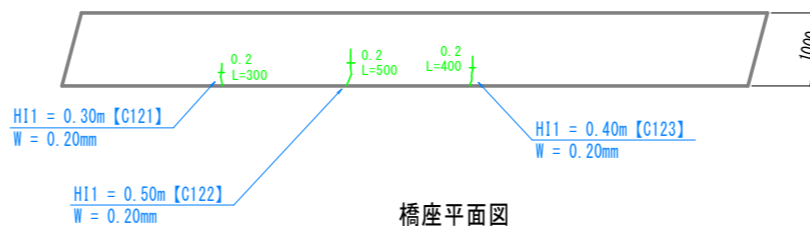
A2橋台



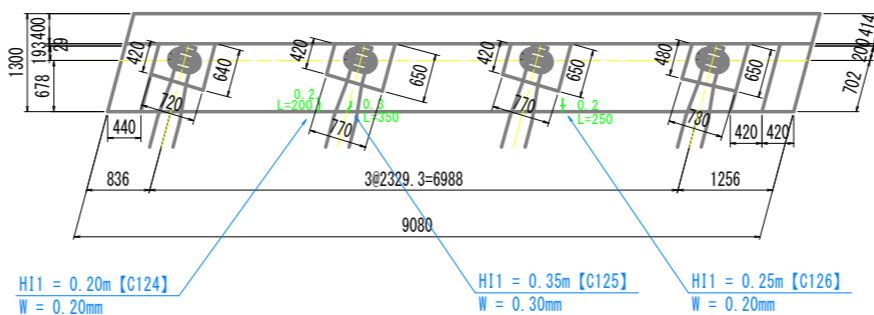
損傷凡例	
ひび割れ	0.2mm未満 0.2~0.5mm未満 0.5~1.0mm未満 1.0mm以上
腐食(角)	
鉄筋露出	
遊離石灰	
漏水・帯水	
うき	
剥離	
変形・欠損	
腐食	
その他	



フーチング平面図



橋座平面図



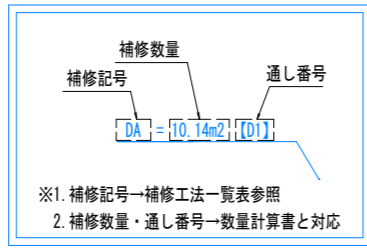
実施設計図面

工事名	R2馬土 国道492号(枇杷谷橋) 美・木屋平大北 橋梁補修工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市木屋平大北(枇杷谷橋)
図面名	下部工補修計画図(その2)
縮尺	S=1:50 図面番号 12 / 17
会社名	
事業者名	徳島県西部総合農政局

補修工法一覧表

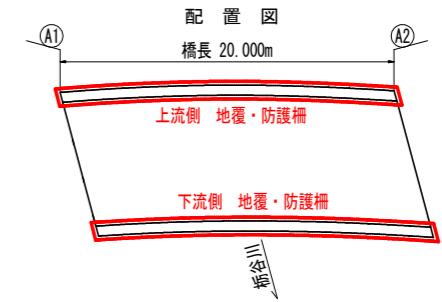
補修工法	記号：単位	通し番号 【記号No.】
ひび割れ注入工 (土木補修用エポキシ樹脂注入材)	HI 1:0.40 m	C
防錆処理工(常温亜鉛メッキ)	BO : m ²	B

・【 】は計画箇所の補修工法の通し番号を示す。(数量計算書参照)

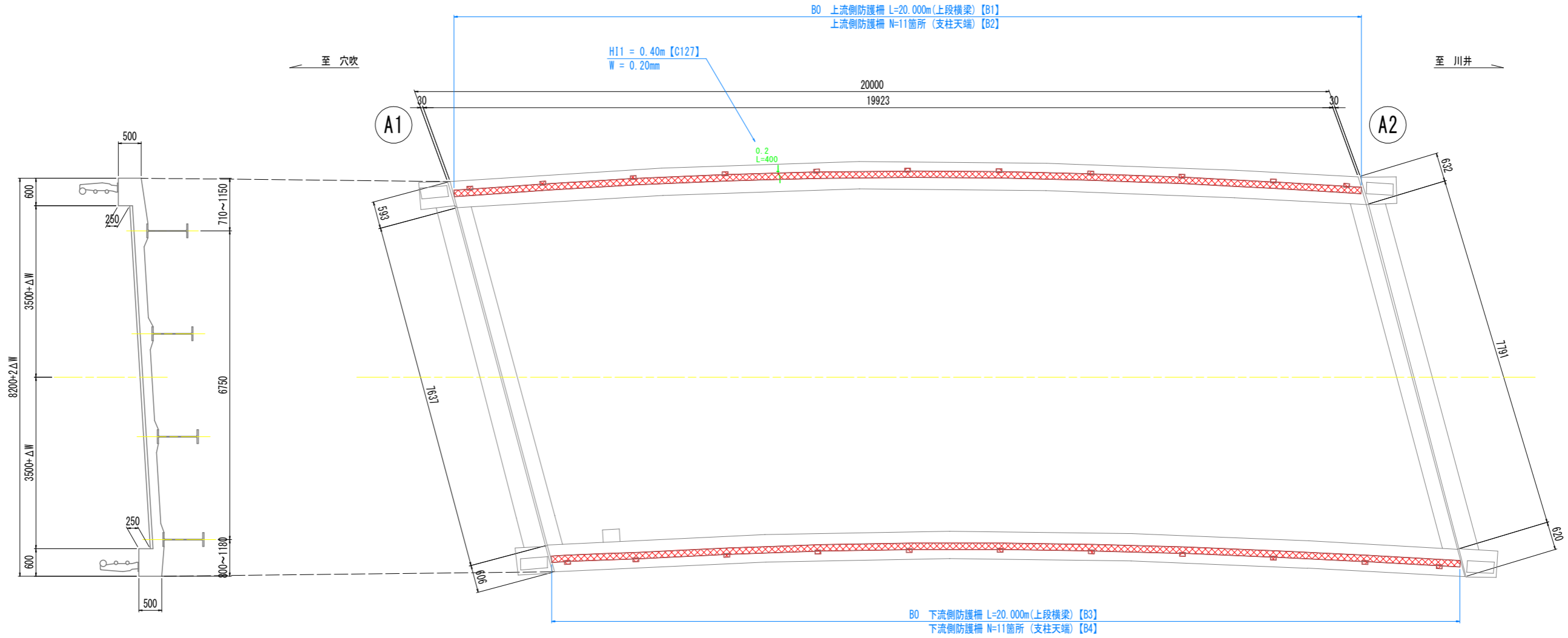


橋面補修計画図

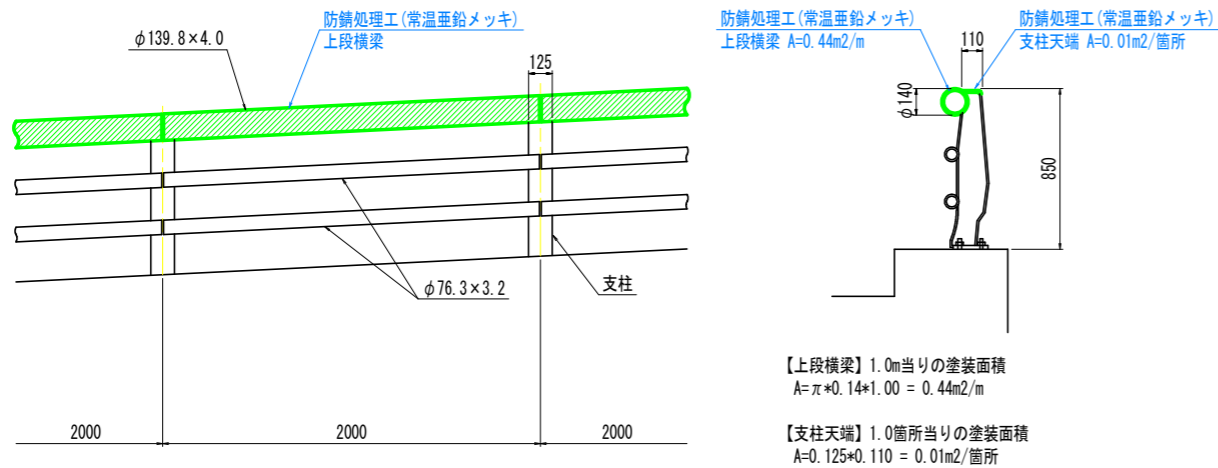
S:1:50



損傷凡例	
ひび割れ	0.2mm未満
	0.2~0.5mm未満
	0.5~1.0mm未満
	1.0mm以上
腐食(角)	
鉄筋露出	
遊離石灰	
漏水・帯水	
うき	
剥離	
変形・欠損	
腐食	
その他	



防護柵防錆処理工 詳細図 S:1:20



実施設計図面

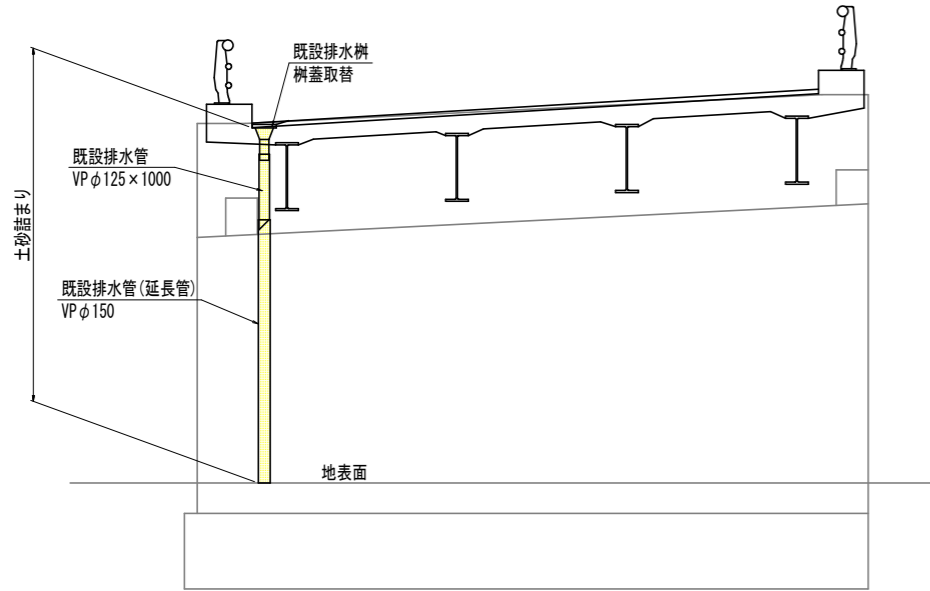
工事名	R2馬土 国道492号(枇杷谷橋) 美・木屋平大北 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市木屋平大北(枇杷谷橋)
図面名	橋面補修計画図
縮尺	図示 図面番号 13 / 17
会社名	
事業者名	徳島県西部総合農政局

排水施設補修計画図

排水管取替・排水溝設置 計画図 S=1:50

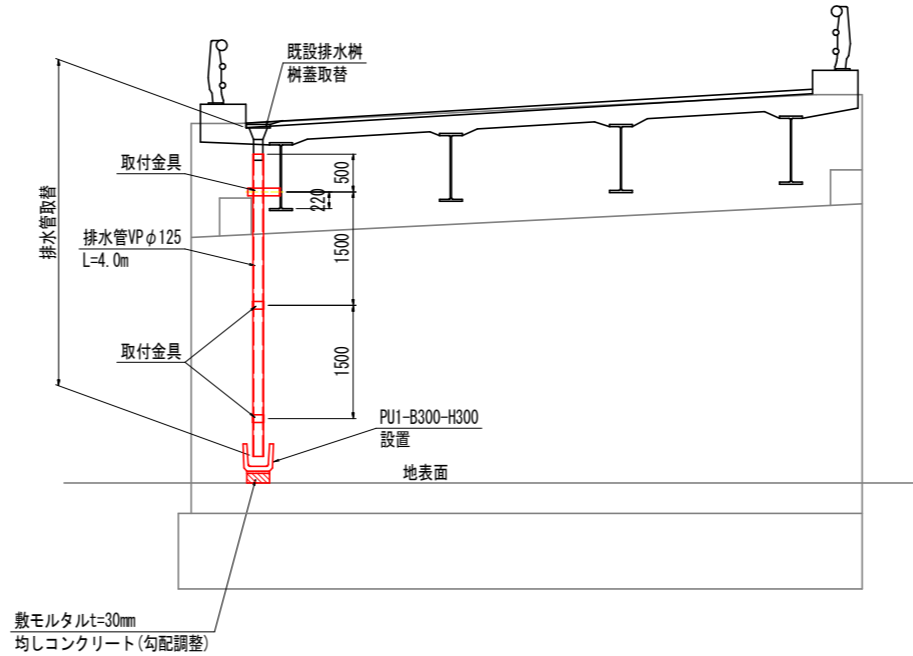
(現況)

A1橋台正面図

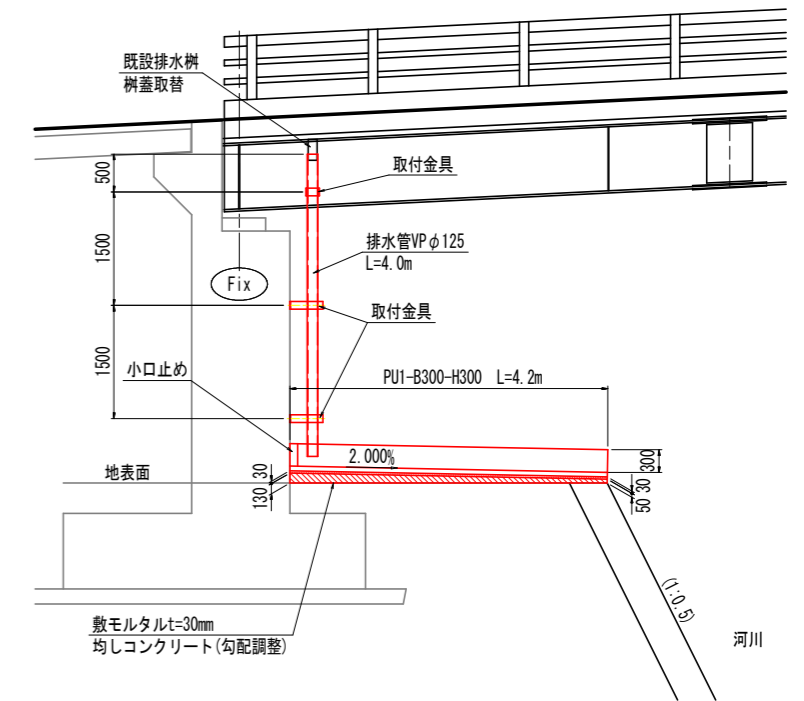


(改良計画)

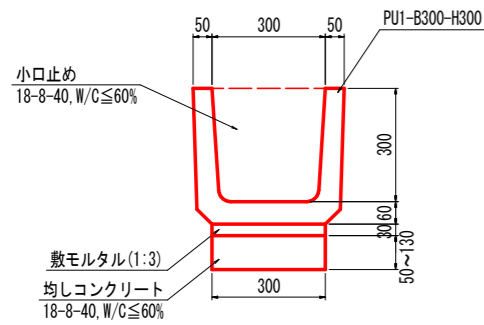
A1橋台正面図



A1橋台側面図



PU1-B300-H300(プレキャスト側溝) S=1:10



PU1-B300-H300		10.0m当たり
名称		数量
PU1-B300-H300		16.5 個
敷モルタル(1:3)		0.090 m ³
均しコンクリート 18-8-40, W/C ≤ 60%		0.270 m ³
型枠(均しコンクリート)		1.800 m ²

小口止め		1.0箇所当たり
名称		数量
コンクリート 18-8-40, W/C ≤ 60%		0.01 m ³
型枠(無筋)		0.18 m ²

取付金具(鋼桁部1箇所あたり)

- 2 - PL 100x6x340
- 1 - PL 100x6x200
- 1 - PL 100x9x200
- 6 - BN M-12x40

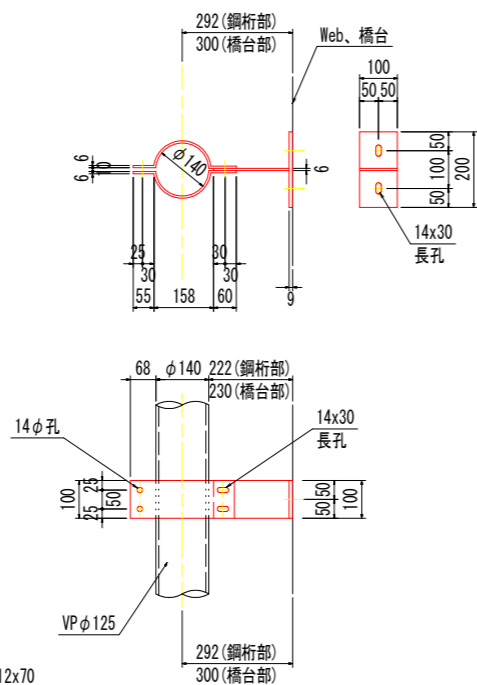
取付金具(橋台部1箇所あたり)

- 2 - PL 100x6x340
- 1 - PL 100x6x210
- 1 - PL 100x9x200
- 4 - BN M-12x40
- 2 - コンクリートアンカー M12x70

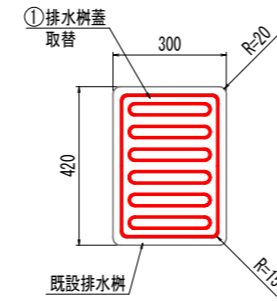
注記

1. 特記なき部材はSS400、溶融亜鉛メッキとする。
2. 取付金具は排水管取付位置決定後、寸法決定すること。

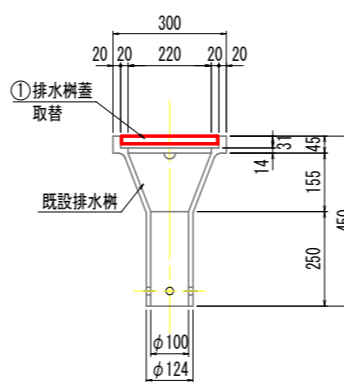
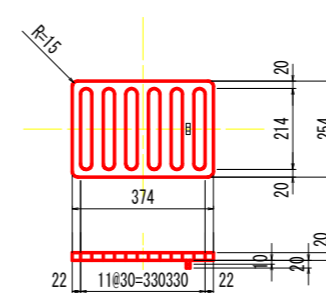
取付金具 S=1:10



排水樹蓋 取替計画図 S=1:10

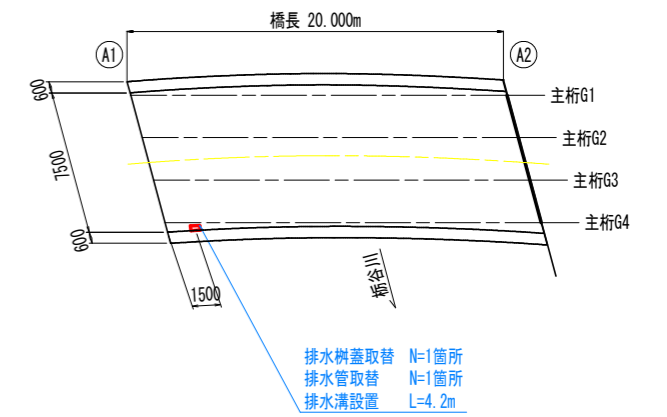


排水樹蓋 構造図



記号	品名	材質	数量	備考
①	樹蓋	FC250	1	防錆塗装

位置図

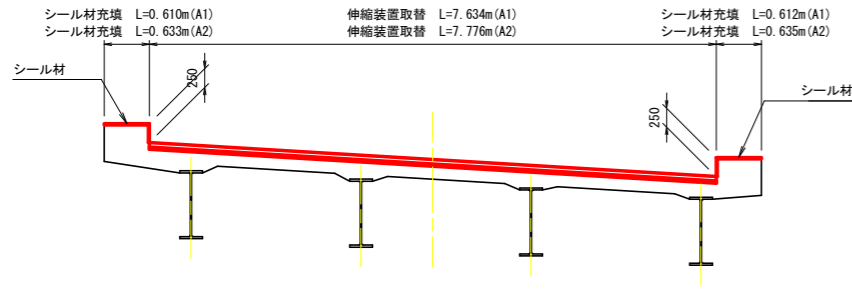


実施設計図面

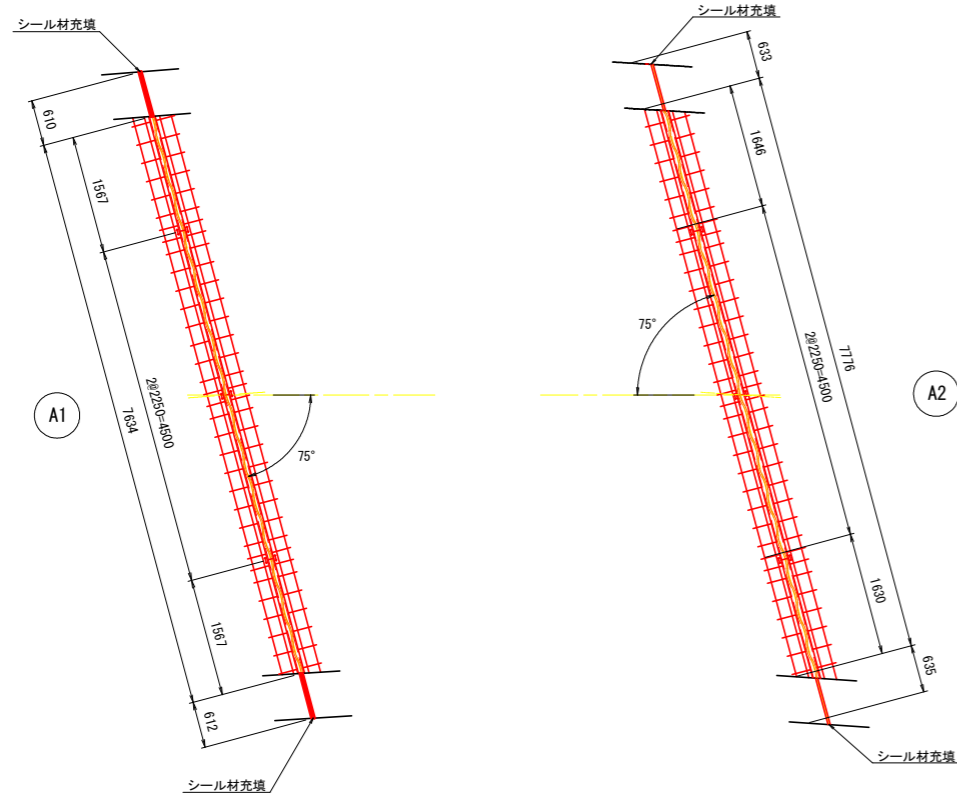
工事名	R2馬士 国道492号(枇杷谷橋) 美・木履平大北 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道492号		
工事箇所	美馬市木履平大北(枇杷谷橋)		
図面名	排水施設補修計画図		
縮尺	図示	図面番号	14 / 17
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局		

伸縮継手詳細図

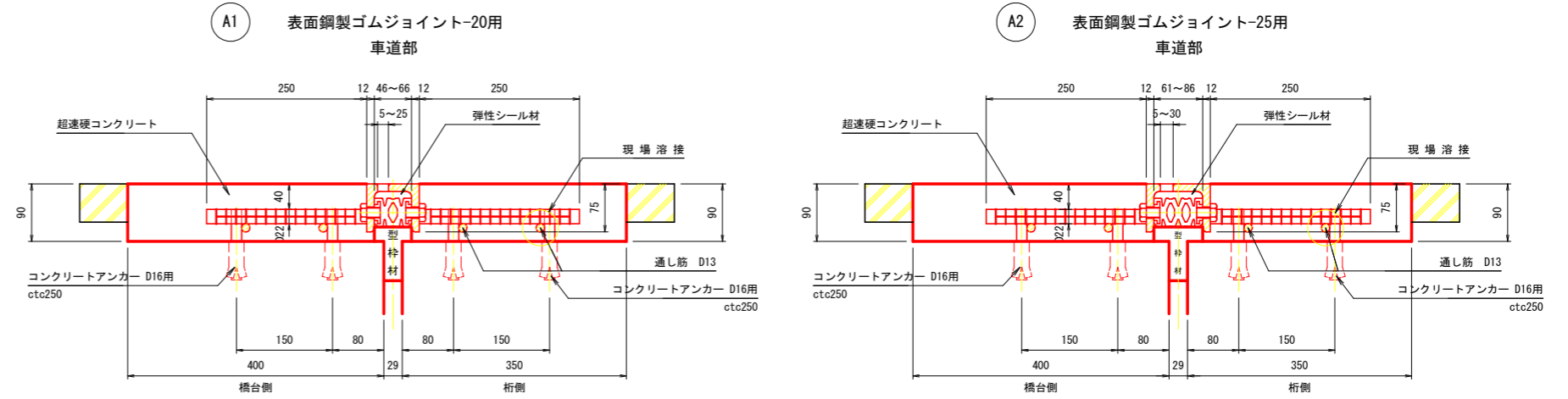
断面図 S=1:50



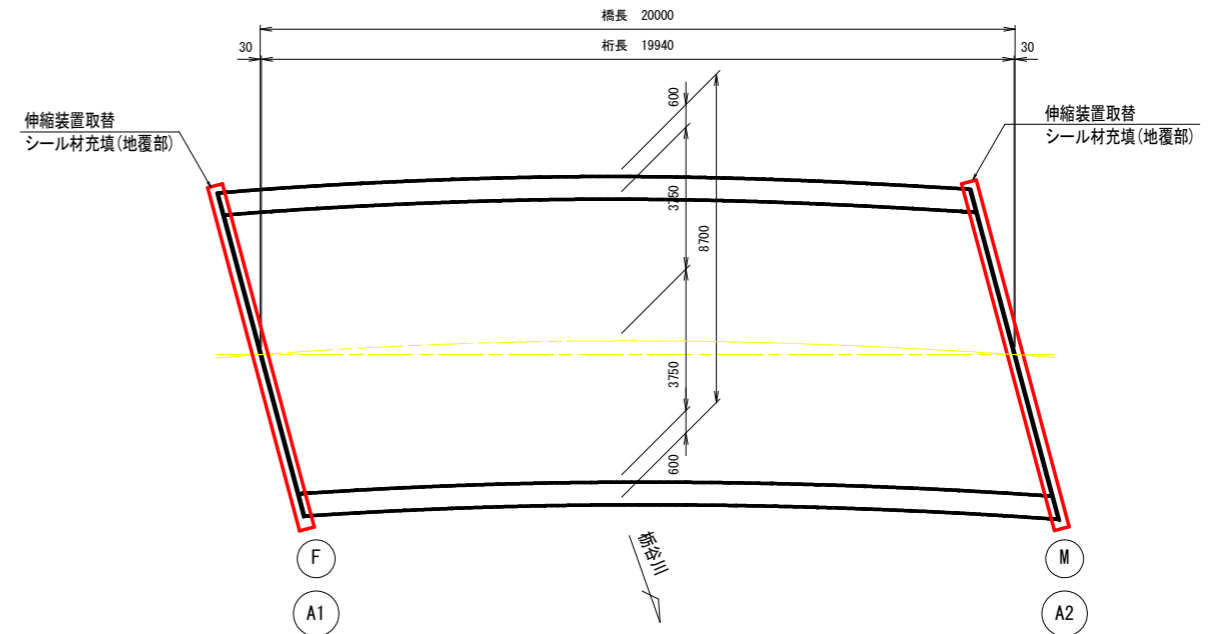
平面図 S=1:50



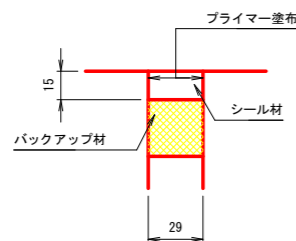
伸縮継手断面図 S=1:5



配置図



地覆部 シール材充填図 S=1:2



伸縮継手材料表

名称	材質	A1数量	A2数量	合計	備考
表面鋼製ゴムジョイント-20用	SS400 合成ゴム SD345 弾性シール材	7.634 m		7.634 m	車道用, 通し筋を含む
表面鋼製ゴムジョイント-25用	"		7.776 m	7.776 m	車道用, 通し筋を含む
シール材	シリコン系	0.75 リッター	0.77 リッター	1.52 リッター	地覆部
超速硬コンクリート	$\sigma_{ck} \geq 36N/mm^2$	0.515 m3	0.525 m3	1.040 m3	
コンクリートアンカー D16用		136 本	136 本	272 本	

注) 伸縮継手長を含む各寸法および数量は現地測量後決定すること。

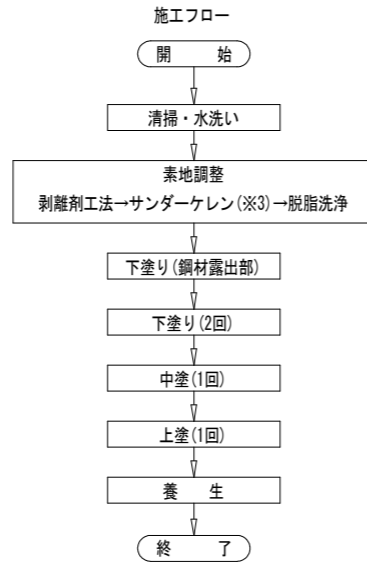
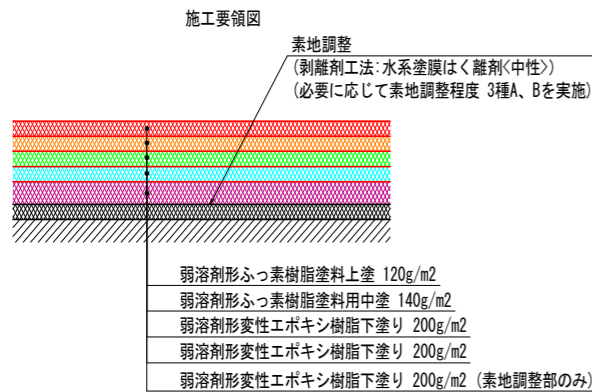
実施設計図面

工事名	R2馬土 国道492号 (枇杷谷橋) 美・木屋平大北 橋梁修繕工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市木屋平大北 (枇杷谷橋)
図面名	伸縮継手詳細図
縮尺	図示 図面番号 15 / 17
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局

補修工法要領図

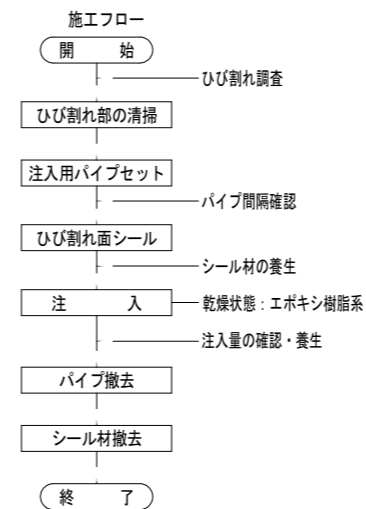
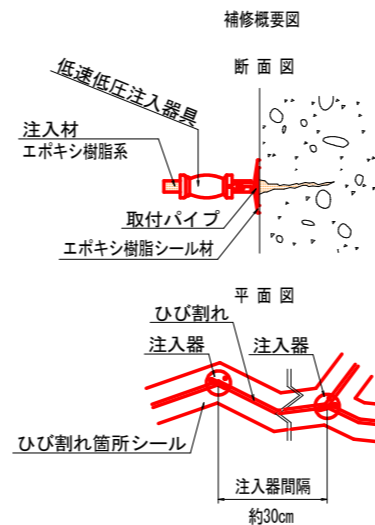
塗装工 (Rc-III 塗装系) : T0

塗装工 (Rc-III 塗装系) 鋼部材の腐食や防食機能の劣化に対し、再塗装を行う。
3種ケレン後、鋼材露出部に弱溶剤変性エポキシ樹脂塗料を塗布し、弱溶剤変性エポキシ樹脂の下塗り2回を行い、中塗り、上塗りに弱溶剤形ふっ素樹脂塗料を用いる。
※既設塗膜は「コーラール」が含まれているため、「湿式による塗膜除去」を実施すること。



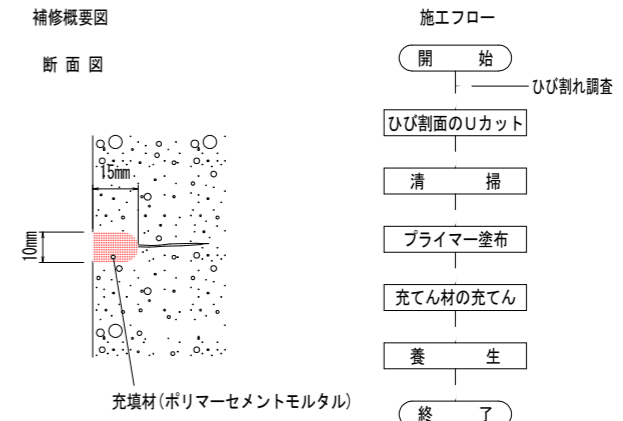
ひび割れ補修工(注入工法) : HI 1

ひび割れ補修工(注入工法) 0.2~1.0mm未満のひび割れにエポキシ樹脂系の材料を注入して、防水性、耐久性を向上させ、劣化因子の進入を防ぐ工法である。



ひび割れ補修工(充填工法) : HI 2

ひび割れ補修工(充填工法) 1.0mm以上の比較的大きな幅のひび割れ、および遊離石灰により目詰まりが生じ、ひび割れ注入が困難なひび割れの補修に適する工法で、ひび割れに沿ってU字形にコンクリートをカットし、その部分に補修材を充填する工法である。



Rc-III 塗装系 水系塗膜はく離剤<中性>/標準工法

塗装工程	塗料名	使用量	塗装間隔
素地調整	剥離剤工法(1回施工) 水系塗膜はく離剤<中性>(※1) (塗膜除去後、必要に応じてサンダーケレン(素地調整程度 3種A、B)を実施)	1000g/m ²	1日~10日
	下塗り	弱溶剤変性エポキシ樹脂下塗り(素地調整程度のみ)	
下塗り	弱溶剤変性エポキシ樹脂下塗り(※2)	200g/m ²	
下塗り	弱溶剤変性エポキシ樹脂下塗り	200g/m ²	
中塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗り	140g/m ²	
上塗り	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗り	120g/m ²	2日~10日

留意事項

- (※1) ・塗膜剥離剤の選定は、塗装に影響が少ない水系塗膜はく離剤<中性>を選定すること。
・本工事の剥離剤工法での標準使用量は、施工1回目を1000g/m²・回とする。
(必要に応じて2回塗布を行う。2回目以降は、使用剥離剤の標準塗布量とする。)
- (※2) ・施工環境下における温度に留意し、塗布から剥離作業までの養生時間の調整を行うこと。
- (※3) ・耐候性鋼材の錆は固着が強い為、素地調整では、フラット型ダイヤモンドケレン工具を用いて施工を行うこと。
・ディスクサンダーは吸塵式タイプを使用し、錆部をケレンする。
・サンダーケレン後に剥離剤が残るボルト部等は脱脂洗浄を行い剥離剤を除去する。
・耐候性鋼材の錆部では、付着塩分が錆内部に多く滞留しているので水流量を多くし十分な水洗いを行うこと。

防錆処理工 : B0

防錆処理工 高温で処理する従来の溶融亜鉛めっきに対し、常温で場所を問わずめっきの代替や鉄の錆止めを目的とした塗装工。
※標準2回塗り

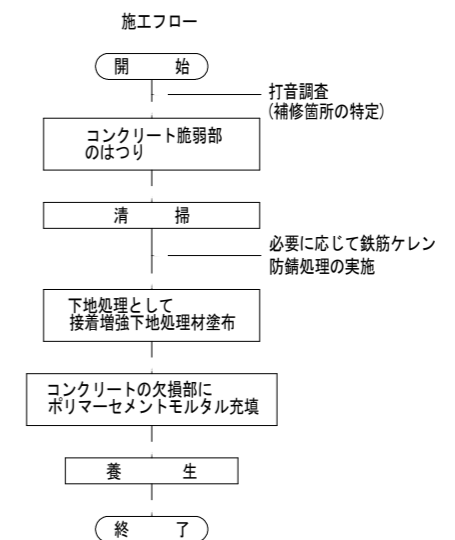
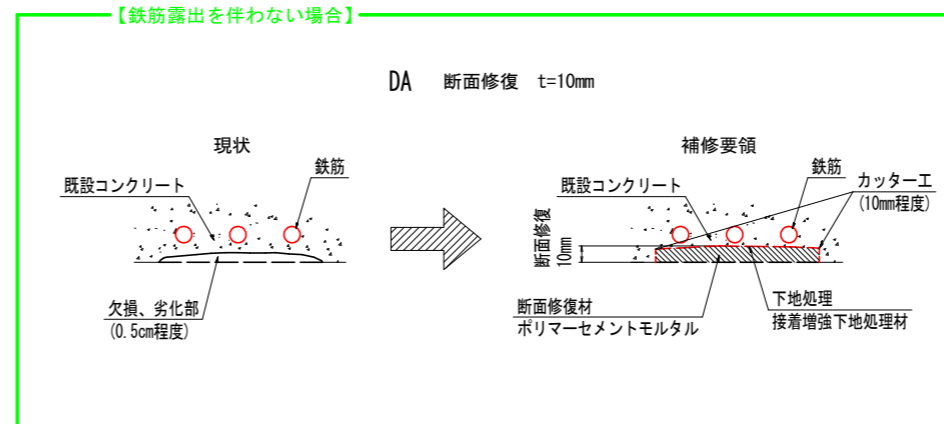
【塗装工程】参考とする工法: ローバル工法 (ハケ)

No.	塗布量 (g/m ²)	※実塗布量 (g/m ²)		回数	塗装間隔 (20°C)
		ハケ	ドライ		
1	素地調整	手工工具処理・2種 ワイヤブラシ、研磨布、研磨紙等			
2	常温亜鉛めっき塗料	250	300	1	ウェット
3	常温亜鉛めっき塗料	250	300	1	
合計		500	600		

※実塗布量ハケ塗装で20%のロス分を含む。

断面修復工(左官仕上げ工法) : DA

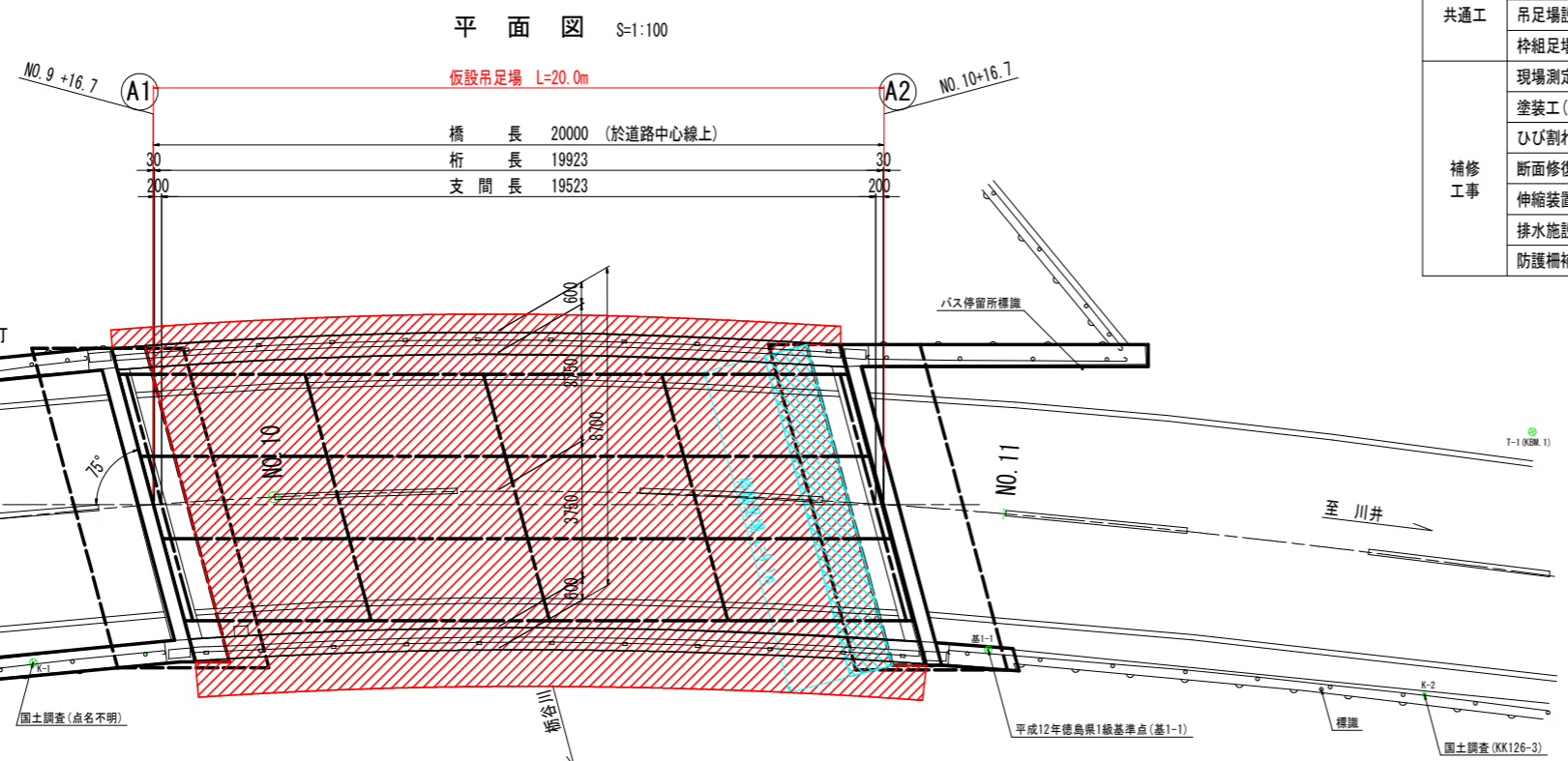
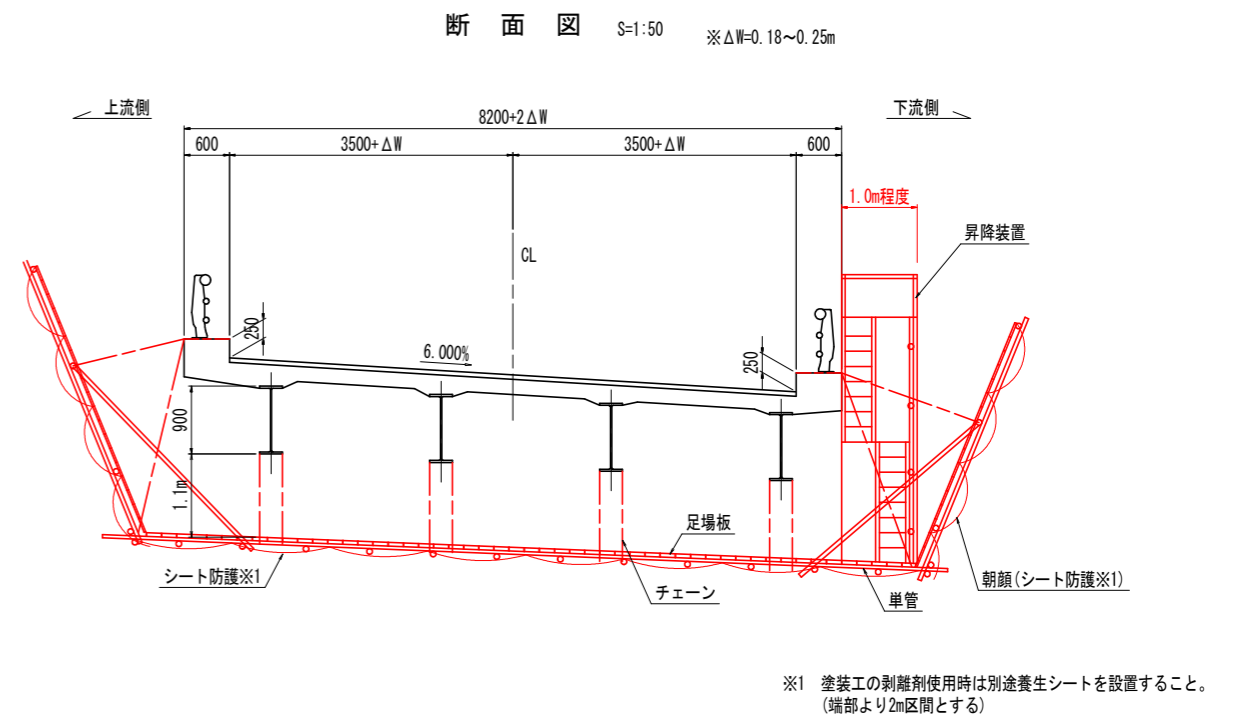
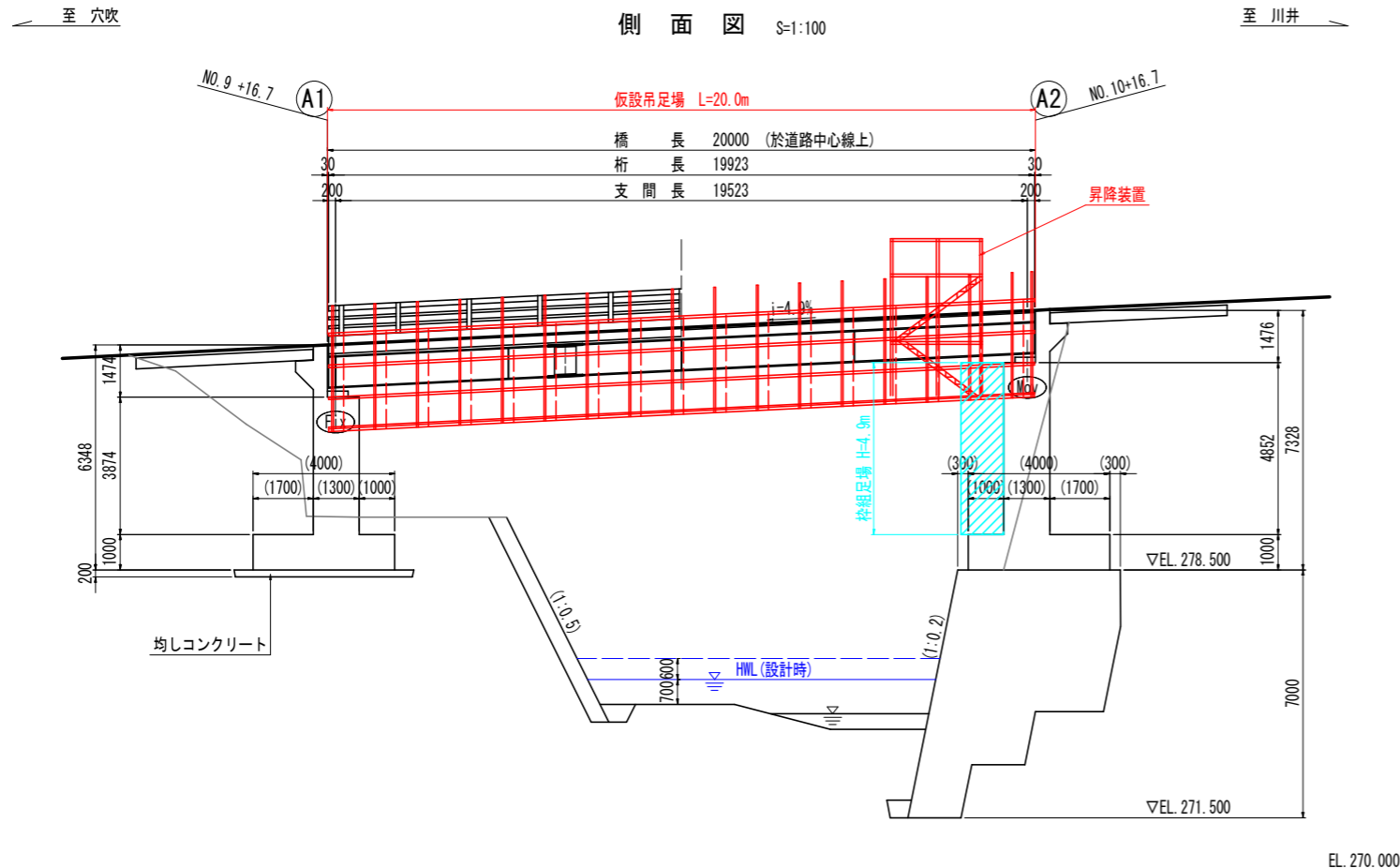
断面修復工 既設コンクリートのうき、剥離、鉄筋露出箇所等に対し、劣化コンクリート部を除去した後に、ポリマーセメントモルタルを用いて断面を修復する工法。



実施設計図面

工事名	R2馬土 国道492号(枇杷谷橋) 美・木履平大北 橋梁補修工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市木履平大北(枇杷谷橋)
図面名	補修工法要領図
縮尺	-
図面番号	16 / 17
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局

仮設足場計画図 (案)



剥離剤工用養生シート設置予定期間 約0.3ヶ月

枇杷谷橋 補修工事 概略工程表

項目	工程表					備考
	1月目	2月目	3月目	4月目	5月目	
共通工	準備工 現場準備・起工測量等	吊足場設置・撤去 足場設置	吊足場設置・撤去 足場設置	吊足場設置・撤去 足場設置	吊足場設置・撤去 足場設置	
補修工事		現場測定等 塗装工(支承部含む) ひび割れ補修工	断面修復工 伸縮装置補修工 排水施設補修工	防護柵補修工		

吊り足場設置予定期間 約2ヶ月

枠組足場設置予定期間 約1ヶ月

実施設計図面

工事名	R2馬土 国道492号(枇杷谷橋) 美・木屋平大北 橋梁補修工事
路線名等	一般国道492号
工事箇所	美馬市木屋平大北(枇杷谷橋)
図面名	仮設足場計画図(案)
縮尺	図示 図面番号 17 / 17
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局